
付録 A. プリンターの仕様

リボン仕様

注: 下記に記載されているリボンのライフの数字は、ANSI 規格 X3A.182 に従って実施された IBM のテストに基づいています。実際のリボンのライフは、ユーザーの品質基準、プリンターの条件、機械の設定、用紙の品質、およびバーコード要件に応じて異なります。ラベル印刷量は、ラベルのフォーマット、バーコード記号、およびその他のパラメーターによって異なります。高性能スキャン装置を使った場合のラベル印刷量は、これらの印刷量を超えることがあります。次にリストしたリボンのみを使用してください。

6400i モデル (6400-i20 を除く)

IBM Premium 20 リボン

一般的なテキスト印刷ならびに OCR、グラフィックス、およびバーコード印刷に使用されます。平均印刷量: 2000 万 DP 文字、可視光源スキャン装置で 4667 枚の AIAG-B3 ラベル、または赤外線光源スキャン装置で 2500 枚の AIAG-B3 ラベル。

IBM Premium 30 P/N 57P2308

一般的なテキスト印刷ならびに OCR、グラフィックス、およびバーコード印刷に使用されます。平均印刷量: 3000 万 DP 文字、可視光源スキャン装置で 4667 枚の AIAG-B3 ラベル、または赤外線光源スキャン装置で 2500 枚の AIAG-B3 ラベル。

6400-i20 モデル

IBM プレミアム 2000 リボン (1 箱 12 個入り) P/N 54P1095

一般的なテキスト印刷ならびに光学式文字認識 (OCR)、グラフィックス、およびバーコード印刷に使用されます。平均印刷量は 2000 万 DP 文字、可視光源スキャン装置で 4700 枚の AIAG-B3 ラベル。このリボンは、赤外線 (IR) スキャン装置には推奨できません。

リボンの発注

サプライ用品の発注は、貴社担当の IBM 営業担当員にご用命ください。

用紙仕様

次の用紙仕様は一般的なガイドラインです。用紙の印刷品質については、実際に使用して判断する必要があります。

用紙

タイプ	<ul style="list-style-type: none"> エッジ・ミシン目、折り畳み、3 ～ 17 インチ (7.62 ～ 43.18 cm) 幅*、3 ～ 16 インチ (スタッカー付き)、2 ～ 24 インチ (5.08 ～ 60.96 cm) 長さ**、5 ～ 12 インチ (スタッカー付き)。 1 パーツ: 15 ポンド (57 g/m²) ～ 100 ポンド (377 g/m²) のストック。 複数パーツ・カーボン: 1 パーツから 6 パーツの用紙、一番下以外のカーボン紙は重量 12 ポンド (45 g/m²)。 複数パーツ・ノーカーボン、最大 6 パーツの用紙。テストの可読性が 4 パーツ用紙を超える。 スタッカーには再生用紙は推奨できません。 	
用紙厚	最大 0.025 インチ (0.064 cm)	
ドライブ	調整可能なトラクター (6 ピンのかみ合い)	
用紙送り速度	高速	低速
6400-i05	12 ips	10.4 ips
6400-i5P	12 ips	10.4 ips
6400-i10	20 ips	10.4 ips
6400-i10 スタッカー付き	20 ips	10.4 ips
6400-i1P	16 ips	10.4 ips
6400-i15	25 ips	10.4 ips
6400-i15 スタッカー付き	25 ips	10.4 ips
6400-i20	36 ips	18 ips
6400-i20 スタッカー付き	36 ips	18 ips

ラベル

台紙付き:	1 パーツ連続ミシン目折り畳み台紙用紙。ラベルは折り畳みミシン目から少なくとも 1/6 インチ (0.42 cm) 離して配置する必要があります。台紙の粘着剤は印刷中にしみ出してはなりません。
シート・サイズ:	2 つの標準のミシン目トラクター送りストリップを含めて、3 ～ 17 インチ (7.62 ～ 43.18 cm) 幅*。上部と下部のミシン目の間の最大シート長さは 16 インチ (40.64 cm)。**
厚さ	台紙を含めて 0.025 インチ (0.064 cm) を超えることはできません。

*脚柱モデルでは、後部用紙出口を使用しているときは、最大用紙幅は 16 インチ (40.64 cm) です。

**キャビネット・モデルでは、12 インチより長い用紙でも、前部と後部のプリンター・ドアを開くことにより、使用することができます。

プリンターの寸法と重量

キャビネット・モデル

高さ	103.3 cm
幅	68.6 cm
奥行き	73.7 cm
重量	102.1 kg (開梱後)
	112. kg (開梱後、パワー・スタッカー付き)
	129.3 kg (梱包後)
	139 kg (梱包後、パワー・スタッカー付き)

脚柱モデル

高さ	90.2 cm
幅	62.5 cm
奥行き	76.2 cm
重量	54.4 kg (開梱後)
	72.6 kg (梱包後)

環境要件

温度

作動時:	10° ~ 40°C (高度 1524 m まで)、 10° ~ 32°C (高度 2438 m まで)
保管時:	- 40° ~ 70°C

相対湿度

作動時:	15% ~ 80% (結露不可)
保管時:	15% ~ 90% (結露不可)

騒音レベル

ISO 9296 による騒音レベル	キャビネット・モデル			脚柱モデル	
	i05 i10	i15	i20	i5P	i1P
印刷時	50 デシベル	52 デシベル	55 デシベル	62 デシベル	66 デシベル
	6.7 ベル	7.0 ベル	7.1 ベル	7.8 ベル	8.2 ベル
待機時	46 デシベル	46 デシベル	42 デシベル	46 デシベル	46 デシベル
	6.3 ベル	6.3 ベル	5.8 ベル	6.3 ベル	6.3 ベル

	キャビネット・モデル	脚柱モデル
注: 記載されたキャビネット・モデルの騒音レベルは、キャビネット・ドアが閉じた場合です。ドアが開いている場合は、レベルが高くなります。		
記載された脚柱モデルの騒音レベルは、後部用紙出口の場合です。上部用紙出口の場合は、レベルが高くなります。		

電源要件

入力電圧

電源電圧	電源周波数	RMS 電流			
		500 LPM	1000 LPM	1500 LPM	2000 LPM
88 ~ 140 V RMS	47 ~ 63 Hz	6A @ 100 V	6A @ 100 V	8A @ 100 V	9A @ 100V
178 ~ 270 V RMS	47 ~ 63 Hz	3A @ 200 V	3A @ 200 V	5A @ 200 V	9A @ 100V

電力消費量

6400-i05 6400-i5P

120 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	210	167	80	21
Kcal/時	181	570	69	75
VA	300	291	120	36

220 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	210	176	80	22
Kcal/時	181	601	69	75
VA	340	194	130	41

*ECMA132 標準表計算パターン (ISO 10561)

6400-i10 6400-i1P

120 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132* ^I	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	300	197	80	25
Kcal/時	258	662	69	21

VA	530	342	140	48
----	-----	-----	-----	----

220 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	290	198	80	25
Kcal/時	249	570	69	21
VA	600	227	150	55

6400-i15

120 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	440	231	90	27
Kcal/時	1500	788	78	23
VA	740	388	160	50

*ECMA132 標準表計算パターン (ISO 10561)

220 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	420	243	90	27
Kcal/時	1440	829	78	23
VA	830	277	170	58

6400-i20

120 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	637	251	119	28
Kcal/時	2174	959	406	95.6
VA	690	291	120	30.7

220 VAC 60 Hz	作動 DP モード		待機時	
	全桁 H	ECMA132*	Energy Star 以外	Energy Star
ワット	604	268	111	28
Kcal/時	2062	915	379	95.6
VA	686	280	122	30.7

*ECMA132 標準表計算パターン (ISO 10561)

インターフェース

タイプ	標準	IEEE 1284 パラレル、Centronics パラレル、RS-232/RS-422 シリアル、Dataproducts パラレル。
	オプション	同軸、平衡型、Dataproducts Long Line、イーサネット 10/100Base-T
論理レベル	TTL/EIA-232-E、EIA-422-B	
データ・フォーマット	ASCII	
互換性	EIA-232-E、EIA-422-B、PC パラレル、Dataproducts、IEEE 1284、平衡型、同軸、イーサネット	
転送速度	パラレル・インターフェース上で最大 200K バイト/秒まで。RS-232 シリアル・インターフェース上で最大 19.2 K ボーまで。RS-422 シリアル・インターフェース上で 115.2K ボーまで。	
バッファ	シリアル・インターフェース上で 16 キロバイト、パラレル・インターフェース上で 16 キロバイト	

ケーブル

電源コードはプリンターとともに提供されますが、データ・ケーブルは提供されません。次に、データ・ケーブル要件および発注情報を記載します。

ASCII シリアル/パラレル: 6400i 印刷装置は、業界標準 EIA-232-E および PC パラレル・プリンター・ケーブルを介してパーソナル・コンピューターおよびコントローラーに接続されています。Dataproducts インターフェースの場合、Dataproducts ケーブルを入手する必要があります。IBM 営業担当員に連絡して、次のものを発注します。

- EIA-232-E ケーブル
- PC パラレル・ケーブル
- Dataproducts アダプター機構

AS/400: 6400i と AS/400 ASCII ワークステーション・コントローラーとの接続には、次の IBM ケーブルを使用します。ケーブルは、IBM 営業担当員から入手できます。

- 6.09 m (20 フィート) の RS-232
- 12.19 m (40 フィート) の RS-232

RISC システム/6000®: IBM RISC システム/6000 への RS-232 接続機構には、次のものがが必要です。

- IBM 非同期ケーブル EIA-232/V.24
- プリンター/端末変換コネクタ EIA-232
- シリアル・ケーブル・キット (PN 12H1204)

同軸/平衡型インターフェース機構: 接続機構の要件については、IBM 営業担当員にお問い合わせください。

印刷速度

テキストの印刷速度は行/分 (lpm) で測定され、これは選択されているフォントと縦方向のドット密度の関数です。印刷速度は、文字セットのレパートリーで構成されている文字数には左右されません。太字や強調印刷、肩文字、添え字、または伸長属性などの属性を含む行の印刷速度は、そのような属性がないフォントの速度の半分を下回らないまで低下します。これらの属性を含む行の正確な印刷速度は、個々の印刷ジョブに応じて変化しますが、ソフトウェアは、どのドット列に隣接するドットが含まれ、2 回のストロークで印刷されなければならないかを動的に判別することにより、スループットを最大化します。表 11 は、典型的な印刷速度をリストしています。

逆用紙送り機能により、単一の行で複数密度の印刷を行うことができます。これは、フォームとテキストを一緒に印刷するか、1 つの印刷行で異なるフォントを混ぜて使用するとき便利です。複数密度および逆用紙送りの使用も、スループットに影響を与えます。

表 11. 6400i 公称印刷速度 (1/2)

印刷品質ドット密度 (DPI) ^{注 1}	文字数/インチ	ドット・マトリックス 注 2	パフォーマンス							
			大文字のみ LPM				ディセンドー & 下線 LPM			
			500	1000	1500	2000	500	1000	1500	2000
対応 90 (180) x96	10 12 15	7(13) x 9+3 6(11) x 9+3 (9) x 9+3	200	400 [®]	600	960	500	306	459	738
データ処理 60(120) x72	10 12 13.3 15 17.1	5(9) x 7+2 4(7) x 7+2 4(7) x 7+2 3(5) x 7+2 3(5) x 7+2	375	750	1125	1800	300	600	900	1440
高速 60(120) x 48	10 12 13.3	5(9) x 5+1 4(7) x 5+1 4(7) x 5+1	500	1000	1500	2000	428	865	1284	1714
注 1	A (B) x C、ここで、		A は最大水平ドット密度。 B は水平ドット配置密度。 C は垂直ドット密度。							
注 2	D (E) x F + G、ここで、		D は E 水平位置に配置可能なドットの最大数。 F は大文字の垂直ドット数。 G はディセンドーに使用可能なドット数。							

表 12. 6400i 公称印刷速度 (2/2)

印刷品質ドット密度 (DPI) 注 1	文字数/インチ	ドット・マトリックス 注 2	パフォーマンス			
			プロット・モード IPM			
			500	1000	1500	2000
対応 90 (180) x 96	10 12 15	7(13) x 9+3 6(11) x 9+3 (9) x 9+3	21	42	61	94
データ処理 60(120) x 72	10 12 13.3 15 17.1	5(9) x 7+2 4(8) x 7+2 4(8) x 7+2 3(5) x 7+2 3(5) x 7+2	42	83	127	185

表 12. 6400i 公称印刷速度 (2/2) (続き)

印刷品質ドット密度 (DPI) 注 1	文字数/インチ	ドット・マトリックス 注 2	パフォーマンス			
			プロット・モード IPM			
			500	1000	1500	2000
高速 60(120) x 48	10 12 13.3	5(9) x 5+1 4(7) x 5+1 4(7) x 5+1	42	124	186	222
注 1	A (B) x C、ここで、		A は最大水平ドット密度。 B は水平ドット配置密度。 C は垂直ドット密度。			
注 2	D (E) x F + G、ここで、		D は E 水平位置に配置可能なドットの最大数。 F は大文字の垂直ドット数。 G はディセンダーに使用可能なドット数。			

付録 B. 行マトリックス印刷の概要

文字の形成

IBM 6400i はインパクト式プリンターです。インク・ドットを用紙の上に印刷することによって文字を形成します。ドットが重なり合って均一密度のべた塗りのように見える文字を生成します。ドットは、高速度で往復するシャトルに取り付けられた鋼製ハンマーのアセンブリーによって作られます。ハンマーは移動するインク・リボンを通して用紙をたたきます。文字のドット・パターンは、図 76 に示されるように、印刷メモリー内の目に見えないマトリックス上にマップされます。

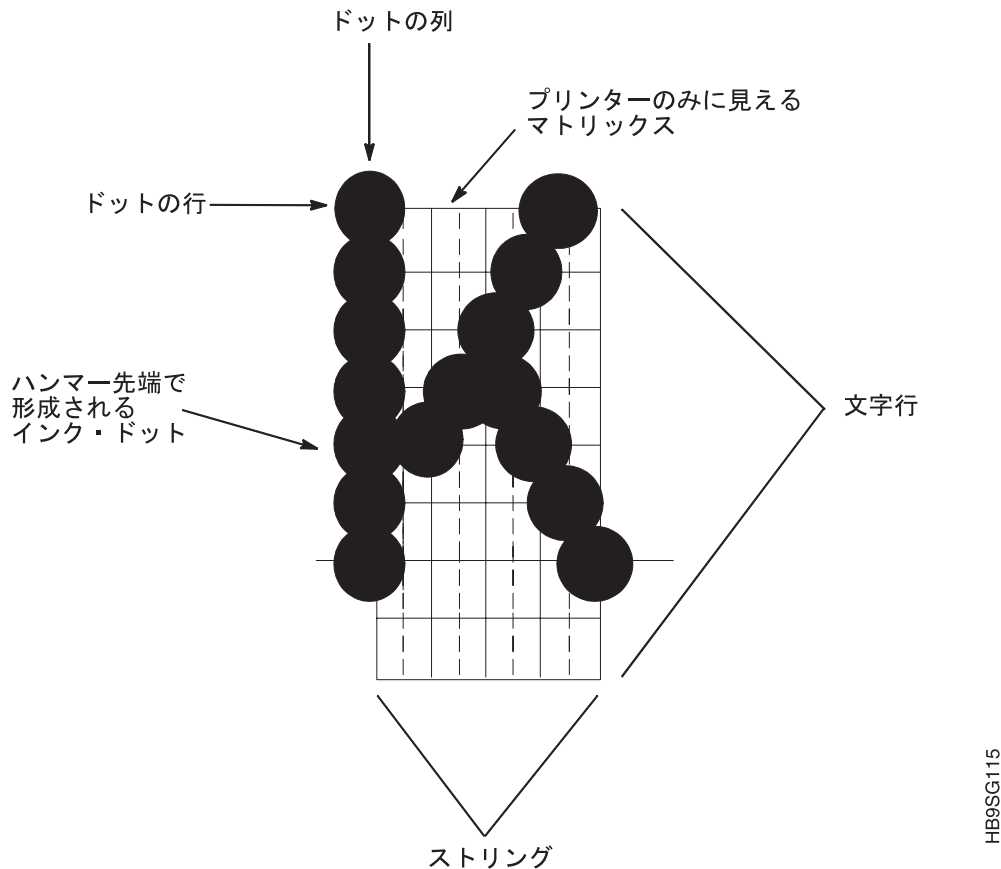


図 76. 一般的な文字の形成

Serial Matrix プリンターは、ピンが付いた移動する印刷ヘッドを使用して、印刷された行に沿って文字を連続して形成します。行マトリックス・プリンターは、Serial Matrix プリンターとは異なり、印刷可能な各行を水平ドットの行に分割してから、シャトルの水平方向の各スイープごとに、行全体のドット行を印刷します。IBM 6400i は行マトリックス・プリンターです。

シャトルの各スイープ中、ハンマーはドット行の中の必要な位置にドットを印刷するよう活動化されます。シャトルがスイープの終端に達すると、方向を逆にし、用

紙は 1 ドット行分送られます。単一方向の印刷が選択されていない限り、図 77 に示されるように、シャトルが逆方向にスイープするにつれ、ハンマーは次のドット行を印刷します。

1 行分の文字が印刷された後、用紙は次の印刷行の最初のドット行まで送られます。これにより、各文字行の間に空白行が生成されますが、これは選択された印刷モードおよび行間隔によって異なります。

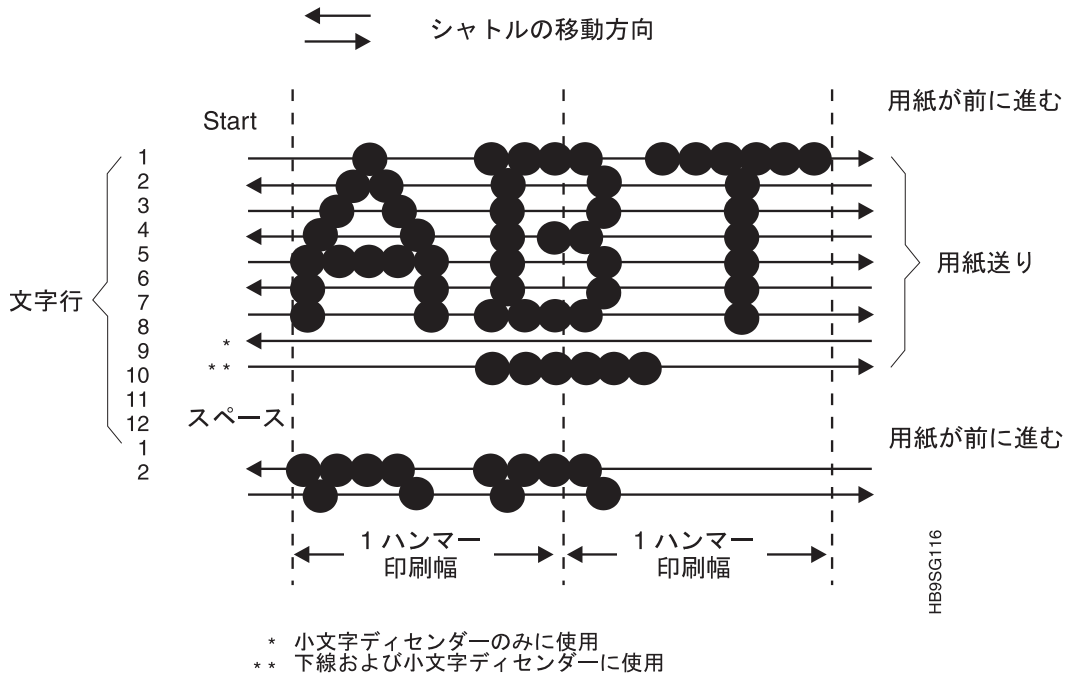


図 77. 行マトリックス印刷

印刷速度

テキスト印刷の速度は行/分 (lpm) で測定されます。この速度は、行の中の文字数とは関係なく、1 行分の文字を生成するのに必要とされるドット行の数によって決まります。ディセンダーの付いた小文字を印刷するにはより多くのドットが必要とされるので、それらの文字の行はわずかに遅い速度で印刷されます。

文字印刷に加えて、プリンターはドット・アドレス可能グラフィック・イメージをプロットすることができます。グラフィックス・プロットの速度は、インチ/分 (ipm) で測定されます。単一方向のプロットは、高品質が得られますが、双方向プロットの約 2 倍の時間がかかります。プロット・モードは、オペレーター・パネルまたはホスト・コンピューターから選択することができます。

印刷速度は、選択した印刷品質によっても変わります。たとえば、レター品質 (NLQ) オプションが選択された場合、プリンターは、ドラフト品質オプションが選択された場合と比べ、より多くのドット行およびより低速の印刷ストロークを使用します。文字形成および印刷速度はドラフト品質の方が高速ですが、これはプリンターが文字を形成するために使用するドット行が少ないためです。

印刷速度は、『付録 A. プリンターの仕様』に記載されています。

付録 C. ホスト接続機構

ホスト接続機構

次に、このプリンターをシステムに接続する計画を立てるのに役立つ情報を記載します。特別なシステム要件については、表 13を参照してください。

このプリンターは、次のホスト装置およびワークステーションに接続されます。

- AS/400 ASCII ワークステーション制御機構ポート 9402 (モデル Y10 を除く)、9404、および 9406
- 3174 制御装置 - 非同期エミュレーション・アダプター
- IBM パーソナル・コンピューターおよび PS/2[®] システム - ASCII シリアルまたはパラレル・ポート
- IBM パーソナル・コンピューター互換システム - ASCII シリアルまたはパラレル・ポート
- IBM RISC システム/6000* - ASCII シリアルまたはパラレル・ポート
- 拡張システム/9370 ASCII サブシステム
- マイクロチャネル[®] 370 - ASCII シリアルまたはパラレル・ポート
- 次のインターフェースを介して ASCII 接続機構をサポートする IBM 以外のシステム。EIA-232-E シリアル、EIA-422-B シリアル、PC パラレル、Dataproducts パラレル、および IEEE 1284 パラレル
- ネットワーク印刷サーバー機構を介してのイーサネットおよびトークンリング LAN
- 6400i イーサネット機構を介してのイーサネット LAN

注: 同軸/平衡型機構が取り付けられる場合、この機構は同軸/平衡型をサポートするホスト装置およびワークステーションに接続されます。

表 13. オペレーティング・システム・サポート

サポートされるオペレーティング・システム	特別な注/要件
AIX	<ul style="list-style-type: none">• バージョン 3.1.5 またはそれ以降によってサポート。
AS/400*	<ul style="list-style-type: none">• プリンター接続機構: 9402 (モデル Y10 を除く)、9404 および 9406 上の ASCII ワークステーション制御機構• モデル 9402 (モデル Y10 を除く) はバージョン 3.0 によりサポート、モデル 9404 および 9406 はバージョン 2.0 またはそれ以降によりサポート。• PC サポート/400、バージョン 2、リリース 3.0 によってもサポート。• OS/400[®] バージョン 2、リリース 3 Host Print Transform および OS/400 バージョン 2、リリース 2 によってもサポート。
MS-DOS**	<ul style="list-style-type: none">• バージョン 3.3 またはそれ以降によってサポート。• Microsoft[®] Windows[®] バージョン 3.0 以降によってもサポート。

表 13. オペレーティング・システム・サポート (続き)

OS/2*	<ul style="list-style-type: none"> 次のものによってサポートされる: OS/2® バージョン 2.1 またはそれ以降、OS/2 LAN Server バージョン 1.0、OS/2 拡張サービス® バージョン 2.1、および OS/2 Communications Manager バージョン 1.0。
システム 370 および 390 (MVS™、VM および VSE 環境)	<ul style="list-style-type: none"> IBM 4234 (モデル 001) および IBM 3287 用の既存の非グラフィックス印刷アプリケーションがサポートされ、このプリンターとともに使用することができる。 AEA リリース A5.4 またはそれ以降、リリース B4.0 またはそれ以降およびリリース C1.1 またはそれ以降を搭載した 3174 によってサポートされる。
その他のオペレーティング・システム	<ul style="list-style-type: none"> 本プリンターを次のインターフェースに接続することによって、その他のオペレーティング・システムによりサポートされる: EIA-232-E シリアル、EIA-422-B シリアル、PC パラレル、Dataproducts パラレル、および IEEE 1284 パラレル。 本プリンターを Digital Equipment Corporation** の VAX** マシンに接続するときは、EIA-232-E シリアル・インターフェースを介して接続することが望ましい。

注: さらに詳しくは、「6400 ASCII Programmer's Reference Manual」、または「6400 Coax/Twinax Programmer's Reference Manual」を参照してください。

互換性および制限

次の説明は、本プリンターをシステムに接続する前に理解しておく必要のある、互換性および制限に関する考慮事項です。

互換性

- Proprinter III XL エミュレーションは、IBM 4202-003 Proprinter によって使用されるデータ・ストリームと非常によく似ていますが、より多くの機能が含まれています。このプロトコルにより、この行マトリックス・プリンターは移動ヘッド Serial Matrix プリンターを非常によくエミュレートしますが、ダウンロード・フォントはサポートしません。さらに、NLQ は 20 CPI ではなく、17.1 CPI に圧縮されます。
- Epson-LQ エミュレーションは、ダウンロード書体文字はサポートせず、位置調整を印刷しません。さらに、レター品質 (NLQ) は 20 CPI ではなく、17.1 CPI に圧縮されます。
- Printronix P-Series エミュレーションについては、IBM 6400i と Printronix プリンターの間でサポートされるフォントと制御コードに違いがある場合があります。ダウンロード書体文字のオーバーレイおよびダウンロード書体文字セットはサポートされません。サポートされたフォントおよび制御コードに関する詳しい情報は、「6400 ASCII Programmer's Reference Manual」に記載されています。
- Printronix P-Series XQ Variant については、IBM 6400i は 15 CPI でのみ圧縮印刷を行います。これは、Printronix P600 と同様ですが、13.3 または 16.7 CPI で圧縮印刷を行った P300 とは異なっています。

- Epson FX 1050 エミュレーションを使う IBM 6400i と Printronix MVP 150B の間にはエミュレーションの違いがあります。後者は Epson MX エミュレーションを使用していたためです。
- IBM 6400i と Printronix MVP-150C プリンターの間にはアプリケーションの違いがありますが、これは 6400i がサポートしていない追加の印刷品質モードがあるためです。
- 形式名に「L」が付いた Printronix プリンターは、そのプリンターにより小さなドットを印刷する機能があることを示しています。IBM 6400i は L-Series プリンターで印刷されていたテキストのみのアプリケーションを印刷します。テキスト以外のものを印刷することを要求するアプリケーションはサポートされていません。
- DAVFU、DVFU、NVFU および CVFU Vertical Format Units ならびにシリアル・データ・ビット 8 のオプションの使用はサポートされていません。
- 主に欧州で使用されている旧式の C1 コントローラーを使用した Printronix P6XX0 モデルはサポートされていません。
- Printronix プリンターに類似した次のプリンターは IBM 6400i プリンターによってサポートされていません: KPG Panda、TRILAx (Trilog Inc.)、および Gentry REVerse Paper Feed。
- IBM 6400i は Printronix P1013 または P4160 との互換性はサポートしていません。
- 次のインターフェースが付いた IBM プリンターはサポートされていません。S/370™ チャンネル接続機構、QMS** 2780 または 3780 Bisync-to-ASCII 接続機構、Current Loop としての RS-232、および Dataproducts Long Lines。

制限

- 最大用紙長は 60.96 cm (24 インチ)。キャビネット・モデルでは、前部と後部のドアを開くことにより、30.48 cm (12 インチ) より長い用紙も収容することができます。
- 最大用紙幅は 43.18 cm (17 インチ) (切り離しストリップを含む場合) または 40.64 cm (16 インチ) (切り離しストリップを含めない場合)。
- 最大厚さ 0.0635 cm (0.025 インチ) の 15 ~ 100 ポンド (6.8 ~ 45.36 kg) の材料。
- 最大印刷行 34.54 cm (13.6 インチ)。
- 摩擦式用紙送り機構はサポートされていません。
- 重要なアプリケーションに 15 CPI を超える高速 (ドラフト・モード) フォントを使用する場合、大量に使用する前に、アプリケーションを使用してテストし、出力が満足のいくものであるか判別する必要があります。
- 黒色または暗い色の裏紙が付いた用紙か、透明なプラスチックまたはセロハンが開口部またはウィンドウを覆う用紙を処理する場合に、偽の用紙の終わり (EOF) 信号が出ることがあります。これらのタイプの用紙を扱うために変更された EOF スイッチを提供するために、特注機構 (RPQ) S02392 (工場での取り付け) または S02394 (現場での取り付け) を発注できます。IBM 営業担当員または IBM 特約店にご連絡ください。
- ダウンロード書体文字は Proprinter、Epson、P-Series、P-Series XQ Variant、または Printronix Serial Matrix エミュレーションではサポートされていません。

- ノーカーボン用紙にはばらつきがあるので、4 パーツ以上の用紙は、大量に使用する前に可読性をテストする必要があります。ノーカーボン用紙は、保管およびその他の環境条件によって影響を受ける可能性があるため、出力が要件を満たしているか確認するためにアプリケーションから定期的にテストする必要があります。
- 旧式のプリンターを取り替えるか、旧式のプリンターと共存しているときは、テクノロジーの差、製品およびアプリケーションのカスタマイズ、およびエミュレーションの差により、互換性の相違が存在する場合があります。
- 本プリンターの IBM 同軸/平衡型機構の同軸部分は、次の制限を受けます。
 - 最大ドット・マトリックスは幅が 9 で、高さが 8
 - 最大ドット・マトリックスは幅が 4 または 7 で、高さが 8

注: 次の機構はサポートされていません。

IBM 3287 モデル 1C および 2C

プログラム式記号 2 および 4、190 文字のダウンロード可能なフォント

データ分析 = APL 機能

グラフィック・エスケープ

- 本プリンターの IBM 同軸/平衡型機構の平衡型部分は、次の制限を受けます。
 - 最大ドット・マトリックスは幅が 9 で、高さが 8
 - 最大ドット・マトリックスは幅が 4 または 7 で、高さが 8
 - 印刷行が 198 文字を超える
- IBM 6400i 対 4234 の IPDS 比較 - 4234 エミュレーションの相違点
 - 4234 エミュレーションは、セット記号セット (LSS) をサポートしません。
 - 4234 エミュレーションは、すべてのレター品質 (NLQ) モードの印刷に Courier を使用するのに対し、4234-NLQ NLQ モードは 13.3、16.7、および 18 CPI について Gothic でした。ドット・サイズが異なります。
 - また、6400i は単一ドット・サイズをもつのにに対し、4234 では 3 です。バーコード・アプリケーションの場合、単位モジュール幅、幅が広い部分と狭い部分の比率、およびエレメントの高さの組み合わせによっては読み取り速度に影響を及ぼす場合があります。
 - 4234 エミュレーションは 120 x 144 ペルのイメージおよびフォントの解像度をサポートするのにに対し、4234 では 144 x 144 ペルです。このため、イメージの縦方向でのサイズが変化します。
- プロポーショナル・スペース・モード (PSM) は、新しいプリンターでは同じではありません。いくつかの相違が発生します。
- IBM 6400i 対 4234 の IPDS 比較 - 相違点:
 - 6400i は、センス・タイプおよびモデル (STM) で Loaded Font コマンド・セット (LF2) を報告しますが、ロード記号セット (LSS) はサポートしません。
 - 6400i は、強調表示なしでページ継続アクション (PCA) をサポートします。
 - 6400i はすべての状況のもとでバーコード表示スペースの外側で人間可読情報 (HRI) を検出することができません。

注: 本プリンターのデータ・ストリーム・エミュレーションと、IBM Proprinter III XL などの他のプリンターのデータ・ストリームとの間の相違点については、「6400 ASCII Programmer's Reference Manual」を参照してください。

付録 D. 同軸/平衡型プリンターへのホスト・システムの接続

AS/400、MVS、VM ホスト・システムへのプリンターの接続

次の情報は、本プリンターを MVS ホスト・システムまたは AS/400 システムに接続する方法を示しています。

IPDS 機構と一緒に、本プリンターを設置する場合、IPDS を使用してプリンターをホスト・システムに接続する情報については、「6400 IPDS Programmer's Reference Manual」を検討してください。

AS/400 ホスト・システムへのプリンターの接続

本章では、プリンターをコンピューターに接続する上での特定の説明をします。

サポートされているホスト・ワークステーションには、次のものがあります。

- AS/400* およびシステム/36™
- 5294、5394、および 5494 リモート制御装置

平衡型インターフェースを使つての AS/400 へのプリンターの接続



危険

- <4> 雷雨中に、通信ポート、テレポート、接続コネクタ、または電源コードの接続や切り離しを行わないでください。
- <5> 通信ポート、テレポート、または接続ケーブル・コネクタの接続や切り離しを行う前に、プリンターの電源をオフにして、電源コードを取り外してください。

次のステップに従います。

1. 0 ~ 6 のプリンター・アドレスを選択します。
2. プリンターのオペレーター・パネルの平衡型インターフェース・メニューから、プリンター・アドレスが上の表から選択したプリンター・アドレスに一致しているか確認します。0 ~ 6 の範囲のアドレスを選択できます。デフォルトのアドレスは 1 です。
3. IPDS 機構を取り付けない場合は、「プリンター・エミュレーション」の下の平衡型インターフェース・メニューから 5225 または 4234-2 プリンターのどちらかをエミュレートするよう選択する必要があります。デフォルトは 4234-2 プリンター・エミュレーションです。
4. IPDS 機構を取り付ける場合は、「IPDS エミュレーション・モード」の下の IPDS メニューから 4234-12 をエミュレートするよう選択する必要があります。デフォルトは 4234-12 プリンター・エミュレーションです。IPDS エミュレーション・モード値については、「IPDS Programmer's Reference Manual」を参照してください。
5. プリンターの電源をオフにします。

6. 平衡型ケーブルをプリンターからホスト・ワークステーションに接続します。
7. プリンターの電源を再びオンにします。 AS/400 の自動構成プログラムがプリンターを照会し、ホスト・システム・ソフトウェアを構成してプリンターを認識します。
8. AS/400 ワークステーション・プリンター (VFYPRT) 検査テストを実行して、AS/400 ホスト・システムがプリンターを認識することを確認したい場合があります。

注: AS/400 の自動構成プログラムによって作成されたシステム・プリンター構成を使用したくない場合は、次に説明するようにプリンター構成値を変更できます。

AS/400 プリンター構成の変更

プリンターの構成について詳しくは、「AS/400 Device Configuration Guide」またはシステムに関するオンライン構成情報を参照してください。

自動構成を使つての構成変更

自動構成は、ローカルまたはリモートからシステムに接続しているときに使用することができます。プリンターは DEVTYPE (4234) として構成されています。他のパラメーターは、システムによって自動的に割り当てられます。詳しくは、「AS/400 Device Configuration Guide」を参照してください。

AS/400 上のプリンター構成設定の変更

AS/400 の自動構成によって作成された設定を変更しようとする場合は、次のパラメーターを使用する必要があります。

パラメーターの説明	パラメーター	パラメーターの設定
装置の説明	DEVD	ワークステーション・プリンター名
装置クラス	DEVCLS	*LCL
装置タイプ	TYPE	*IPDS (プリンターが 4234-12 モードに設定されている場合。)
装置タイプ	TYPE	4234 (プリンターが 4234-2 モードに設定されている場合。)
装置モデル	MODEL	0000 (IPDS (4234-12) の場合は 00 で、SCS (4234-2) の場合は 02)。タイプは 6408 または 6412 に設定。6408 または 6412 モデルの場合は CTA。
拡張機能	AFP™	*NO (注を参照)
ポート番号印刷	PORT	x
スイッチ設定	SWTSET	y (プリンター・ステーション・アドレス)
IPL でオンライン	ONLINE	*YES
接続されたコントローラー	CTL	平衡型ワークステーション・コントローラー名
フォント ID	FONT	zzz (デフォルトのフォント ID)
用紙送り	FORMFEED	* Cont

注: AFP OS/400 のレベルがプリンターを AFP プリンターとしてサポートし、PSF/400 がインストールされている場合は、*Yes を指定することができます。

平衡型インターフェースを使ってのリモート制御装置へのプリンターの接続

AS/400 の自動構成プログラムは、リモート接続されたプリンターをサポートしていません。このプリンターは、5294、5394、または 5494 のリモート制御装置に接続されたリモート・プリンターとして手動で構成する必要があります。本プリンターを AS/400 上のリモート・プリンターとして構成するときは、次のパラメーターを使用します。

パラメーターの説明	パラメーター	パラメーターの設定
装置の説明	DEV D	ワークステーション・プリンター名
装置クラス	DEVCLS	*RMT
装置タイプ	TYPE	*IPDS (プリンターが 4234-12 モードに設定されている場合。)
装置タイプ	TYPE	4234 (プリンターが 4234-2 モードに設定されている場合。)
装置モデル	MODEL	0000 (IPDS (4234-12) の場合は 00 で、SCS (4234-2) の場合は 02)。タイプは 6408 または 6412 に設定。6408 または 6412 モデルの場合は CTA。
拡張機能	AFP	*NO (注を参照)
位置アドレス	LOCADR	xx
IPL でオンライン	ONLINE	*YES
接続された制御装置	CTL	リモート制御装置名
フォント ID	FONT	yyy (デフォルトのフォント ID)
用紙送り	FORMFEED	* Cont

注: AFP OS/400 のレベルがプリンターを AFP プリンターとしてサポートし、PSF/400 がインストールされている場合は、*Yes を指定することができます。

平衡型インターフェースを使っての IBM システム/36 へのプリンターの接続



危険

- <4> 雷雨中に、通信ポート、テレポート、接続コネクタ、または電源コードの接続や切り離しを行わないでください。
- <5> 通信ポート、テレポート、または接続ケーブル・コネクタの接続や切り離しを行う前に、プリンターの電源をオフにして、電源コードを取り外してください。

ここでは、プリンターを IBM システム/36 に接続するための指示が記載されています。ここに記載されていない追加の情報については、システム/36 の資料を参照してください。

プリンターをシステム/36 に接続するには、次のステップに従います。

1. プリンターのオペレーター・パネルから、平衡型メニューの下で、プリンター・アドレスが上記のテーブルから選択したプリンター・アドレスに一致しているか確認します。0 ~ 6 の範囲のアドレスを選択できます。デフォルトのアドレスは 1 です。

2. IPDS 機構を取り付けない場合は、「プリンター・エミュレーション」の下の平衡型インターフェース・メニューから 5225 または 4234-2 プリンターのどちらかをエミュレートするよう選択する必要があります。デフォルトは 4234-2 プリンター・エミュレーションです。
3. IPDS 機構を取り付ける場合は、「IPDS エミュレーション・モード」の下の IPDSメニューから 4234-12 をエミュレートするよう選択する必要があります。デフォルトは 4234 プリンター・エミュレーションです。IPDS エミュレーション・モード値については、「*IPDS Programmer's Reference Manual*」を参照してください。
4. プリンターの電源をオフにします。
5. 平衡型ケーブルをプリンターからホスト・ワークステーションに接続します。
6. プリンターの電源を再びオンにします。システム/36 の自動構成プログラムがプリンターを照会し、ホスト・システム・ソフトウェアを構成してプリンターを認識します。

注: システム/36 の自動構成プログラムによって作成されたシステム・プリンター構成を使用したくない場合は、次に説明するようにプリンター構成値を変更できます。

MVS ホスト S/370 および S/390 システムへのプリンターの接続

操作環境および印刷要件に応じて、S/370-S/390 環境内のプリンターを VTAM*、JES2、POWER、PSF、VPS、JES328X Print Facility、NCP、VM、VSE、MVS、またはその他のソフトウェア、あるいはそれらすべてに対して定義する必要があります。

IPDS 機構を取り付けてあるプリンターを接続する場合は、IPDS の構成について、「*6400 IPDS Programmer's Reference Manual*」を検討してください。

MVS/JES2 対象のシステム

本付録では、次の構成について説明します。

- LU1-SCS ローカル SNA 3174 制御装置
- LU1-SCS リモート SNA 3174 制御装置
- LU3-DSE ローカル SNA 3174 制御装置
- LU3-DSE リモート SNA 3174 制御装置
- LU0-DSC ローカル非 SNA 3174 制御装置

6400-LU1-SCS ローカル SNA 3174 制御装置

LU1-SCS モードは、希望する印刷機能を実行するのに PSF サポートも IPDS も必要でないときに使用されます。既存のローカル 3174 SNA に接続された制御装置が想定されます。ホスト定義用にローカル LU1-SCS プリンターを設置するのに必要なステップは、次のとおりです。

1. VTAM[®] ログモード・テーブルにログモード・エントリーを追加することにより、VTAM に定義します。
2. JES2 に定義します (必須ではありませんが、お勧めします)。次の詳細を参照してください。

3. CICS*,あるいは VPS または JES328X 製品などの別のアプリケーション・プログラムに定義します。
4. 環境に適したプリンターのオプションを選択します。

ステップ 1 - VTAM 定義

ローカル・メジャー・ノード VTAM 定義に次のものを追加する必要があります。プリンターは、LU1-IPDS が可能なプリンターとして接続されます。

LOC3174V	BUILD TYPE=LOCAL	
LOCPU74	PU	CUADDR=nnn...
LOC6400	LU	

LOCADDR=n,MODETAB=MYMODETB,DLOGMODE=6400SCSL,ISTATUS=ACTIVE

次のエントリーを、上記の VTAM モード・テーブルまたはユーザーの選択する別のモード・テーブルに入れる必要があります。

6400SCSL MODEENT LOGMODE=6400SCSL,

FMPROF=X'03',TSPROF=X'03',PRIPROT=X'B1', SECPROT=X'90',COMPROT=X'3080',RUSIZES=X'8787, PSERVIC=X'01000000E100000000000000', PSNDPAC=X'02',SRCVPAC=X'02',SSNDPAC=X'00'
--

ステップ 2 - JES2 定義 (SYS1.PARMLIB)

RMT1 LUTYPE1,BUFSIZE=3840,LINE=1,NUMRD=0,NUMPR=1,NOCOMP,NOCMPCT,

SETUPHDR,CONSOLE

R1.PR1

CLASS=A,NOSEP,PRWIDTH=132,NOFCBLOD,WS=(W,R,Q,PMD,LIM,F,T/C,P),

CKTPAGE=30

DESTID NAME=LOC6400,DEST=R1

ステップ 3 - CICS® または別のアプリケーション・プログラムに定義

アプリケーション・プログラムは、プリンターを制御するための SCS コマンドを提供する必要があります。CICS、VPS、およびその他のアプリケーションは、お客さまが作成するかベンダーが提供した多数のアプリケーション・プログラムと同様に SCS をサポートします。SCS プリンターを使用するためプログラムに定義する場合は、ベンダーの資料を参照してください。6400 に関する特定の情報が無い場合は、IBM 4234 を参考のために使用することもできます。

ステップ 4 - プリンター設定

次のプリンター設定は、工場出荷デフォルト値から変更するようお勧めします。

- プリンターの制御 => インターフェースの選択 => 同軸

- 同軸インターフェース => フォーマット制御 => 使用可能

6400-LU1-SCS リモート SNA 3174 制御装置

LU1-SCS モードは、希望する印刷機能を実行するのに *IPDS* も *PSF* も必要がないときに使用されます。既存のリモート 3174 SNA に接続された制御装置が想定されます。ホスト定義用にリモート LU1-SCS プリンターを設置するのに必要なステップは、次のとおりです。

1. NCP に定義し、下記に定義する LU1 ログモード・エントリーを指します。
2. VTAM ログモード・テーブルにログモード・エントリーを追加することにより、VTAM に定義します。
3. JES2 に定義します (VPS の場合は必要ありません。下記の詳細を参照)。
4. JES328X Print Facility、VPS、または同等の製品に定義します。
5. 環境に適したプリンターのオプションを選択します。

ステップ 1 - NCP 定義

```
XYZ          GROUP          TYPE=NCP,...
LINK        ADRESS=(032),...
REMPU74     PU              ADDR=C1,...
REM6400     LU              LOCADDR=#,(# replaced by port on control unit)
                DLOGMOD=6400SCSR,(Default LOGMODE ENTRY NAME)
                MODETAB=MYTABLE (Table name containing MODEENT)*
```

ステップ 2 - VTAM 定義

* 次のエントリーを、上記の VTAM モード・テーブルまたはユーザーの選択する別のモード・テーブルに入れる必要があります。

```
6400SCSR MODEENT LOGMODE=6400SCSR,
                FMPROF=X'03',TSPROF=X'03',PRIPROT=X'B1',
                SECPROT=X'90',COMPROT=X'3080',RUSIZES=X'87C6',
                PSERVIC=X'01000000E100000000000000',
                PSNDPAC=X'01',SRCPAC=X'01'
```

ステップ 3 - JES2 定義

VPS を使用し、U1 - U999 をプリンター ID として使用している場合は、この定義は必要ありません。

```
RMT1 LUTYPE1,BUFSIZE=3840,LINE=1,NUMRD=0,NUMPR=1,NOCOMP,NOCMPCT,
                SETUPHDR,CONSOLE (SETUPHDR=PDIR JES2 V3)
R1.PR1 CLASS=A,NOSEP,PRWIDTH=132,NOFCBLOD,WS=(W,R,Q,PMD,LIM,F,T/C,P),
                CKPTPAGE=30
DESTID NAME=P6400,DEST=R1
```

ステップ 4 - CICS または別のアプリケーション・プログラムに定義

アプリケーション・プログラムは、プリンターを制御するための SCS コマンドを提供する必要があります。CICS、VPS、およびその他のアプリケーションは、お客さまが作成するかベンダーが提供した多数のアプリケーション・プログラムと同様に SCS をサポートします。SCS プリンターを使用するためプログラムに定義する場合

は、ベンダーの資料を参照してください。6400 に関する特定の情報が無い場合は、IBM 4234 を参考のために使用することもできます。

ステップ 5 - プリンター設定

次のプリンター設定は、工場出荷デフォルト値から変更するようお勧めします。

- プリンターの制御 => インターフェースの選択 => 同軸
- 同軸インターフェース => フォーマット制御 => 使用可能

6400-LU3-DSE ローカル SNA 3174 制御装置

LU3-DSE モードは、希望する印刷機能を実行するのにホスト印刷制御が必要でないときに使用されます。プリンター設定が使用され、ホスト・システムによって指定変更することはできません。既存のローカル 3174 SNA に接続された制御装置が想定されます。ホスト定義用に LU1-DSE プリンターを設置するのに必要なステップは、次のとおりです。

1. VTAM ログモード・テーブルにログモード・エントリーを追加することにより、VTAM に定義します。
2. JES2 に定義します (必須ではありませんが、お勧めします。下記の詳細を参照)。
3. CICS、あるいは VPS または JES328X 製品などの別のアプリケーション・プログラムに定義します。
4. 環境に適したプリンターのオプションを選択します。

ステップ 1 - VTAM 定義

ローカル・メジャー・ノード VTAM 定義に次のものを追加する必要があります。プリンターは、LU1-IPDS が可能なプリンターとして接続されます。

```
LOC3174          VBUILD          TYPE=LOCAL
LOCPU74          PU              CUADDR=nnn...
LOC6400          LU
LOCADDR=n,MODETAB=MYMODETB,DLOGMODE=printer,ISTATUS=ACTIVE
```

次のエントリーを、上記の VTAM モード・テーブルまたはユーザーの選択する別のモード・テーブルに入れる必要があります。

```
6400DSEL          MODEENT          LOGMODE=6400DSEL,
                  FMPROF=X'03',TSPROF=X'03',PRIPROT=X'B1',
                  SECPRROT=X'20',COMPROT=X'3080',RUSIZES=X'C7C7',
                  PSERVIC=X'038000000000185018507F00'
                  PSNDPAC=X'00',SRCVPAC=X'00',SSNDPAC=X'00'
```

ステップ 2 - JES2 定義 (SYS1.PARMLIB)

```
RMT1 LUTYPE3,BUFSIZE=3840,LINE=1,NUMRD=0,NUMPR=1,NOCOMP,NOCMPCT,
      SETUPHDR,CONSOLE
R1.PR1 CLASS=A,NOSEP,PRWIDTH=132,NOFCBLOD,WS=(W,R,Q,PMD,LIM,F,T/C,P),
      CKTPAGE=30
DESTID NAME=LOC6400,DEST=R1
```


ステップ 3 - CICS または別のアプリケーション・プログラムに定義

DSE プリンターを使用するためプログラムに定義する場合は、ベンダーの資料を参照してください。プリンター設定を変更するためのホスト・システム・コマンドは、DSE モードではサポートされていません。

ステップ 4 - プリンター設定

次のプリンター設定は、工場出荷デフォルト値から変更するようお勧めします。

- プリンターの制御 => インターフェースの選択 => 同軸
- 同軸インターフェース => フォーマット制御 => 使用可能
- 同軸インターフェース => 早期印刷完了 => 使用可能

LU3 モードでは、プリンター設定は、方向、CPI、LPI、および印刷出力の他のすべての外観を制御します。したがって、プリンター設定は、印刷しているジョブの特性に一致するように設定する必要があります。このモードでは、ホスト制御はサポートされていません。

6400-LU3-DSE リモート SNA 3174 制御装置

- LU1-DSE モードは、希望する印刷機能を実行するのにホスト制御が必要でないときに使用されます。既存のリモート 3174 SNA に接続された制御装置が想定されます。ホスト定義用に LU1-DSE プリンターを設置するのに必要なステップは、次のとおりです。
- NCP に定義します (下記に定義する LU1 デフォルト・ログモード・エントリーを指します)
- VTAM ログモード・テーブルにログモード・エントリーを追加することにより、VTAM に定義します。
- JES2 に定義します (VPS の場合は必要ありません。下記の詳細を参照)。
- JES328X Print Facility、VPS、または同等の製品に定義します。
- 環境に適したプリンターのオプションを選択します。

ステップ 1 - NCP 定義

```
XYZ          GROUP          TYPE=NCP,...
              LINK          ADDRESS=(032),...
              PU            ADDR=C1,...
&luname      LU            LOCADDR=#, (# replaced by port on control unit)
              DLOGMOD=6400DSEL,(Default LOGMODE ENTRY NAME)
              MODETAB=MYTABLE (MODEENT を含むテーブル名)*
```

ステップ 2 - VTAM 定義

* 次のエントリーを、上記の VTAM モード・テーブルまたはユーザーの選択する別のモード・テーブルに入れる必要があります。

```
6400DSER      MODEENT      LOGMODE=6400DSER
              FMPROF=X'03',TSPROF=X'03',PRIPROT=X'B1',
              SECPROT=X'90',COMPROT=X'3080',RUSIZES=X'87C6',
              PSERVIC=X'038000000000185018507F00'.
              PSNDPAC=X'01',SRCPAC=X'01'
```

ステップ 3 - JES2 定義

VPS を使用し、U1 - U9999 をプリンター ID として使用している場合は、この定義は必要ありません。

```
RMT1 LUTYPE3,BUFSIZE=3840,LINE=1,NUMRD=0,NUMPR=1,NOCOMP,NOCMPC ,
```

```
        SETUPHDR,CONSOLE (SETUPHDR=PDIR JES2 V3)
```

```
R1.PR1 CLASS=A,NOSEP,PRWIDTH=132,NOFCBLOD,WS=(W,R,Q,PMD,LIM,F,T/C,P),
```

```
        CKPTPAGE=30
```

```
DESTID NAME=P6400,DEST=R1
```

ステップ 4 - CICS または別のアプリケーション・プログラムに定義

DSE プリンターを使用するためプログラムに定義する場合は、ベンダーの資料を参照してください。プリンター設定を変更するためのホスト・システム・コマンドは、DSE モードではサポートされていません。

ステップ 5 - プリンター設定

次のプリンター設定は、工場出荷デフォルト値から変更するようお勧めします。

- プリンターの制御 => インターフェースの選択 => 同軸
- 同軸インターフェース => フォーマット制御 => 使用可能
- 同軸インターフェース => 早期印刷完了 => 使用可能

ホスト制御はサポートされていないので、CPI、LPI、およびその他についてのプリンター設定は、プリンターで設定する必要があります。本書の第 4 章を参照してください。

6400-LU0-DSC ローカル非 SNA 3174 制御装置

LU0-DSC モードは、希望する印刷機能を実行するのにホスト印刷制御が必要とされず、制御装置が VTAM で制御される非 SNA 制御装置によって接続されているときに使用されます。既存のローカル 3174 非 SNA に接続された制御装置が想定されます。ホスト定義用に LU0-DSC プリンターを設置するのに必要なステップは、次のとおりです。

1. VTAM ログモード・テーブルにログモード・エントリを追加することにより、VTAM に定義します。
2. JES2 に定義します (必須ではありませんが、お勧めします。下記の詳細を参照)。
3. CICS、あるいは VPS または JES328X 製品などの別のアプリケーション・プログラムに定義します。
4. 環境に適したプリンターのオプションを選択します。

ステップ 1 - VTAM 定義

ローカル・メジャー・ノード VTAM 定義に次のものを追加する必要があります。プリンターは、LU1-IPDS が可能なプリンターとして接続されます。

```
LOC3174                                VBUILD                                TYPE=LOCAL
```

```
LOCPU74                                PU                                    CUADDR=nnn...
```

```
LOC6400                                LU
```

```
LOCADDR=n,MODETAB=MYMODETB,DLOGMODE=printer,ISTATUS=ACTIVE
```

次のエントリーを、上記の VTAM モード・テーブルまたはユーザーの選択する別のモード・テーブルに入れる必要があります。

```
6400DACL          MODEENT          LOGMODE=6400DACL,
                  FMPROF=X'02',TSPROF=X'02',PRIPROT=X'60',
                  SECPROT=X'40',COMPROT=X'0000',RUSIZES=X'C7C7',
                  PSERVIC=X'000000000000185018507F00'
                  PSNDPAC=X'80',SRCVPAC=X'00',SSNDPAC=X'00'
```

ステップ 2 - JES2 定義 (SYS1.PARMLIB)

```
RMT1 LUTYPE0,BUFSIZE=3840,LINE=1,NUMRD=0,NUMPR=1,NOCOMP,NOCMPCT,
      SETUPHDR,CONSOLE
R1.PR1 CLASS=A,NOSEP,PRWIDTH=132,NOFCBLOD,WS=(W,R,Q,PMD,LIM,F,T/C,P),
      CKTPAGE=30
DESTID NAME=LOC6400,DEST=R1
```

ステップ 3 - CICS または別のアプリケーション・プログラムに定義

プリンター設定を変更するためのホスト・コマンドは、このモードではサポートされていません。DSC プリンターを使用するためプログラムに定義する場合は、ベンダーの資料を参照してください。

ステップ 4 - プリンター設定

次のプリンター設定は、工場出荷デフォルト値から変更するようお勧めします。

- プリンターの制御 => インターフェースの選択 => 同軸
- 同軸インターフェース => フォーマット制御 => 使用可能
- 同軸インターフェース => 早期印刷完了 => 使用可能

LU0 モードでは、プリンター設定は、方向、CPI、LPI、および印刷出力の他のすべての外観を制御します。したがって、プリンター設定は、印刷しているジョブの特性に一致するように設定する必要があります。このモードでは、ホスト制御はサポートされていません。

VM ホスト・システムへのプリンターの接続

下記は、ユーザーが本プリンターを VM ホスト・システムに接続する方法を理解するのに役立つためにユーザーが読み取ることができるサンプル実行ファイルです。

SNA の接続

SNA プロトコルを使って接続するためのサンプルの実行ファイル:

```
/* Signal JUST_VM */
'CP SMSG VTAMOPX F NET,DEFAULTS,ID=LS6C004,DLOGMOD=LU1PRT'
/* 'CP SMSG VTAMOPX F NET,DEFAULTS,ID=LS6C004,DLOGMOD=LU3PRT' */
pull upper pause
'SMSG RSCSCOAX STOP SNA6C004'
'SMSG RSCSCOAX DELET SNA6C004'
'SMSG RSCSCOAX DEFINE SNA6C004 LUNAME LS6C004 TYPE SNA3270P'
/* 'SMSG RSCSCOAX DEFINE SNA6C004 PARM VFC=YES SEP=YES TR=ASISCC' */
'SMSG RSCSCOAX DEFINE SNA6C004 PARM VFC=YES SEP=NO TR=ASISCC'
/* 'SMSG RSCSCOAX DEFINE SNA6C004 PARM VFC=YES SEP=NO' */
```

```
'MSG RSCSCOAX START SNA6C004 CLASS * QUEUE FIFO FORM *'
JUST_VM:
'CP SPOOL PRINT TO RSCSCOAX'
'CP TAG DEV PRT TO SNA6C004 SYSTEM 1'
'CP TA DE PRT SNA6C004 SYSTEM 1'
```

非 SNA の接続

ローカル 3174 非 SNA ポートに接続するためのサンプル実行ファイル

```
/* Signal JUST_VM to avoid redefining printer */
'DISABLE XXXX'
'ATT 1601 TO RSCSCOAX AS XXXX'
'SMSG RSCSCOAX STOP PRTXXXX'
'SMSG RSCSCOAX DELET PRTXXXX'
'SMSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX LINE XXXX TYPE 3270P PARM BUF=2560'
Use as appropriate:
/* 'MSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX LINE 1601 TYPE 3270P PARM COMP=NO' */
/* 'MSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX PARM VFC=YES SEP=YES' */
/* 'MSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX PARM VFC=YES SEP=NO' */
/* 'MSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX PARM VFC=NO SEP=NO TR=ASISCC' */
/* 'MSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX PARM VFC=NO SEP=NO TR=TEXT FEAT=AT' */
/* 'MSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX PARM VFC=NO SEP=NO ' */
'SMSG RSCSCOAX DEFINE PRTXXXX PARM VFC=NO SEP=NO'
'SMSG RSCSCOAX START PRTXXXX CLASS * QUEUE FIFO FORM *'
JUST_VM:
'CP SPOOL PRINT TO RSCSCOAX'
'CP TAG DEV PRT TO PRTXXXX SYSTEM 1'
'CP TA DE PRT PRTXXXX SYSTEM 1'
```

物理および論理装置タイプ

ここでは、本プリンターをホスト・システムで構成するときに使用する可能性のある物理装置 (PU) タイプおよび論理装置 (LU) タイプの一部について説明します。一般に、PU は、ホスト VTAM が 3174 制御装置などの通信制御装置または 3820 または 3935 などのプリンター内のコントローラーとの間に保っている通信関係のタイプを定義しています。あるいは、PU はホスト VTAM が別のホスト VTAM またはそれと同等のもの (AS/400 など) に対してもつ関係を説明することができます。

物理装置 (PU) のタイプおよび例

物理装置は、暗黙に意味されるように、制御装置 (3174) などの物理ハードウェアの一部です。VTAM および NCP は、さまざまな PU タイプを論理装置 (LU) タイプとともに使用して、装置および SNA ネットワークと確立される論理セッションを定義します。

PU タイプ 2

PU タイプ 2 は、LU タイプ 0、タイプ 1、またはタイプ 3 に必要な物理装置タイプです (次の LU タイプの説明を参照してください)。PU タイプ 2 は 3174 制御装置です。

PU タイプ 2.1

PU タイプ 2.1 は、LU 6.2 に必要な物理装置タイプです (次の LU タイプの説明を参照してください)。PU タイプ 2.1 の例は IBM 3820、IBM 3935、または PSF/2 です。

LU タイプおよび代表的な IBM 製品の要約

下記にリストされているのは、SNA が現在定義している LU タイプおよび各タイプが表す構成またはアプリケーションの種類です。さらに、各タイプの論理装置が一般的に使用するハードウェアまたはソフトウェア製品についても言及します。論理装置 (LU) は、ホスト VTAM およびアプリケーションがプリンターなどの特定の装置との間に保っている関係のタイプを記述します。この関係は、ホストから装置にサポートされているコマンドおよび装置がホストに与えるフィードバックのタイプを決定します。

LU タイプ 0

LU タイプ 0 プリンターは非 SNA のローカルまたは Bisync (2 進同期) 接続です。このモードは、一般に DSC (データ・ストリーム互換性) モード印刷とも呼ばれます。LU 0 プリンター接続は、非 SNA 3174 制御装置に接続された IBM 3816 です。すべてのプリンターがこのタイプの接続をサポートしているわけではありません。この接続タイプは、VTAM が非 SNA 制御装置および装置を制御しているときに使用されます。

LU タイプ 1

LU タイプ 1 は、対話式、バッチ・データ転送、または分散されたデータ処理環境で単一または複数装置データ処理ワークステーションと通信するアプリケーション・プログラム用です。データ・ストリームは、SNA 文字ストリング (SCS) または文書コンテンツ・アーキテクチャー (DCA) に準拠しています。LU1 を介して通信することができるプリンターの例は、4230、4234、3930、6400、およびその他です。

LU タイプ 1 は、SCS、IPDS、および AFPDS (PSF) 印刷用の基本論理装置タイプです。接続のタイプは、プリンターを駆動するアプリケーションによって決定されます。選択は、論理装置に使用される VTAM ログモード・エントリーにおける変更によって行われます。希望する接続のタイプについては、例を参照してください。

LU タイプ 2

LU タイプ 2 は、SNA 3270 データ・ストリームを使用して、対話式環境で単一のディスプレイ・ワークステーションと通信するアプリケーション・プログラムによって使用されます。タイプ 2 LU は、ファイル転送用に SNA 3270 データ・ストリームも使用します。LU タイプ 2 装置は、3278、3178、およびその他などの 3270 ディスプレイです。

LU タイプ 3

LU タイプ 3 は、SNA 3270 データ・ストリームを使用して単一のプリンターと通信するアプリケーション・プログラム用です。この接続用の別の名前は、拡張データ・ストリーム (DSE) です。このタイプの接続は、SCS データ・ストリームをサポートせず、ホスト制御がプリンターに送られない場合に使用することができます。この方式の接続を使用することができるプリンターの例は 4230、3912、6400、3930、およびその他です。

LU タイプ 4

LU タイプ 4 は今日ではほとんど使用されません。これは、(1) 対話式、バッチ・データ転送、または分散データ処理環境で単一または複数装置のデータ処理または

ワード処理ワークステーションと通信するアプリケーション・プログラム用 (たとえば、CICS/VS を使用し、IBM 6670 Information Distributor と通信するアプリケーション・プログラム用の LU)、または (2) 相互に通信する周辺ノード内の論理装置 (たとえば、2 台の 6670) に使用されます。データ・ストリームは、データ処理環境用の SNA 文字ストリング (SCS) およびワード処理環境用のオフィス情報交換 (OII) レベル 2 (DCA のプリカーソル) です。

LU タイプ 6.1

LU タイプ 6.1 は、分散データ処理環境内で別のアプリケーション・サブシステムと通信するアプリケーション・サブシステム用です。LU タイプ 6.1 の例は、CICS/VS を使用し、IMS/VS を使ってアプリケーション・プログラムと通信するアプリケーション・プログラムです。

LU タイプ 6.2

LU タイプ 6.2 は、分散データ処理環境内の 2 つのアプリケーション間のセッションをサポートします。データ・ストリームは、構造フィールド・データ・ストリームである SNA 汎用データ・ストリーム (GDS)、またはユーザー定義のデータ・ストリームです。LU 6.2 セッションは、(1) 2 つの PU タイプ 5 ノード (ホスト・リソースを所有する VTAM ノード)、(2) PU タイプ 5 ノードおよび PU タイプ 2.1 ノード、および (3) 2 つの PU タイプ 2.1 ノード間での通信を提供します。例 (1) VTAM 間の通信、または CICS/VS を使用し、CICS/VS を使用する別のアプリケーション・プログラムと通信するアプリケーション・プログラム、(2) IBM 3820、3935、または PSF/2 と通信する VTAM および PSF/MVS を使用するアプリケーション・プログラム、または (3) APPC モードで通信する 2 つの AS/400。

LU タイプ 7

LU タイプ 7 は、対話式環境にあるアプリケーション・プログラムおよび単一ディスプレイ・ワークステーション用です。LU タイプ 7 の例は、5250 タイプの端末と通信する AS/400 内のアプリケーション・プログラムです。データ・ストリームは 5250 データ・ストリームです。

特記事項



米国環境保護局の Energy Star コンピューター計画とは、発電によって生じる大気汚染および地球温暖化を抑えるのに役立つため、データ処理装置のメーカーと共同して、エネルギー効率のよいパーソナル・コンピューター、モニター、プリンター、FAX 装置、およびコピー機の導入を促進する運動です。

IBM Printing Systems Company は、使用していないときの電力消費量を低減するプリンターを導入することにより、この計画に参加しています。Energy Star パートナーとして、IBM Printing Systems Company は、本製品がエネルギー効率のための Energy Star ガイドラインに適合していることを判別しました。

注: Energy Star のエンブレムは、EPA が製品またはサービスを保証していることを示すものではありません。

本書は製造元が提供する製品およびサービスについて作成したものであり、米国以外の国においては本書で述べる製品、サービス、またはプログラムを提供しない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品、プログラムまたはサービスの操作性の評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権の許諾については、下記の宛先に書面にてご照会ください。

〒106-0032
東京都港区六本木 3-2-31
IBM World Trade Asia Corporation
Licensing

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者にお願いします。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

本書のオンライン版に関して、IBM は以下を許諾します。

- お客様の社内でのご使用に限り、媒体に含まれる文書の複製、修正、印刷。ただし、著作権表示、すべての警告文、およびその他の必要とされる文言を、各々の複製、もしくは複製の一部に明記する case に限られます。
- お客様が、関連する IBM 製品 (お客様所有の機械もしくはプログラム、ただしプログラムの使用条件が移転を許可している case に限ります。) を移転する場合、変更されていない文書の原本の複製を移転すること。お客様は、同時に文書の他のすべての複製を破棄するものとします。

この許諾により生じた動産に課せられる税金を含むすべての税金の支払いは、お客様の責任となります。

お客様が上記使用条件に違反した場合は、この許諾は終了します。終了した場合、お客様は機械が読み取りうる文書を破棄するものとします。

商標

以下は、IBM Corporation の商標です。

Intelligent Printer Data Stream	S/370
DPI	CT
PAL	CICS
OS/2	400
MVS	Micro Channel
PS/2	RISC System/6000
IPDS	AFP
System/36	Extended Services
AT	AIX
IBM	Systems Application Architecture
AS/400	S/390
VTAM	OS/400

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

製品の再利用と処分

この装置には、特別な取り扱いを必要とする、回路ボードやコネクタなど、鉛を含有する物質が含まれていることがあります。この装置を処分するには、当該地域の法規に従ってそのような物質を除去して再利用するか、廃棄する必要があります。本書には、該当する場合、バッテリーおよび冷却手段についての詳細な情報が記載されています。

本製品には、密封された鉛酸バッテリー、リチウム・バッテリー、ニッケル水素バッテリー、ニッケル・カドミウム・バッテリーが組み込まれていることがあります。このような種類のバッテリーは、正しい方法で再利用または破棄する必要があります。リサイクル施設がお客様の地域にない場合があります。

バッテリーの廃棄に関する情報については、当該地方自治体の廃棄物処理施設にご連絡ください。

情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) 表示

電波障害自主規制 届出装置の記述

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

用語集

[ア行]

印刷モード (**print mode**). フォント

インターフェース (interface). 共通の物理的接続、信号、および機能特性によって 2 つの装置をリンクするために使用されるハードウェア・コンポーネント。

ウェイト (weight). 文字ウェイト (**character weight**) を参照。

ウォーム・スタート (warm start). プリンターのほとんど完全なリセット。

1. すべてのバッファからデータが消去される。
2. すべての内部システム変数はデフォルトにリセットされる (ホスト設定)。
3. 選択された始動構成がセットされる。

エスケープ・シーケンス (escape sequence). 最初のバイトが常に ASCII ESC 文字であるコマンド・シーケンス。コマンド・シーケンス (**command sequence**)、**SSCC**、および **SFCC** シーケンス (**SFCC sequence**) も参照。

エミュレーション (emulation). プリンターが異なるタイプのプリンターをエミュレートする、または同様に機能する能力。**互換性 (compatibility)** および **プロトコル (protocol)** も参照。

オーム (ohm). 電気抵抗の計測単位。

[カ行]

解像度 (resolution). イメージを作成するために使用される特定の範囲における、構成単位の数を表す単位。印刷では、水平方向または垂直方向の 1 インチ当たりのドット数 (dpi) で表される。

書き込み (write). データをメモリー (RAM) または大容量記憶装置 (ハード・ディスク、フロッピー・ディスク、など) に保管すること。

活字サイズ (type size). **ポイント (point)** を参照。

活字スタイル (type style). 特定のフォント・ファミリーにおける、直立または *Italic* の文字スタイルを指す。**Roman** は直立で、*Italic* は斜めである。

活字ファミリー (type family). **書体 (typeface)** を参照。

活版印刷のフォント (typographic font). **フォント**、**プロポーショナル (font, proportional)** を参照。

記号セット (symbol set). **文字セット (character set)** を参照。

起動する (invoke). アクティブにする、または作動させること。

ゲートウェイ (gateway). 互換性のない 2 つのネットワーク間でデータを変換するハードウェア装置。

ゲートウェイ・アドレス (gateway address). ゲートウェイの IP アドレス。

現在位置 (active position). 次の文字が印刷される、用紙上の位置。現在位置は、水平位置 (現在桁) および垂直位置 (現在行) によって定義される。

現在行 (active line). 次の文字が印刷される、用紙上の垂直位置。行を印刷した後、プリンターは現在行に進む。

現在の (active). 次の文字が印刷される、用紙上の水平位置。文字を印刷した後、プリンターは現在桁へ進む。

構成 (configuration). プリンター・インターフェースにおいて、ホスト・コンピューターから受け取られた信号およびコマンドに対するプリンターの応答方法を定義する作動特性を指す。これらの特性は構成パラメーターと呼ばれ、ホスト・コンピューター・システムの作動特性に一致するように設定する必要がある。

互換性 (compatibility). 別のプリンターのためのコマンドをあるプリンターが受け入れ、正しく処理する能力。**エミュレーション (emulation)** および **プロトコル (protocol)** も参照。

固定ピッチ・フォント (fixed-pitch fonts). **フォント**、**モノスペース (FONT, MONOSACED)** と同じ。

コマンド (command). コンピューターからプリンターに送られる、用紙送りコマンドなどの命令 (制御コードまたは印刷不能文字と呼ばれることもある)。印刷される情報であるデータとは異なる。

コマンド区切り文字 (command delimiter). コマンド・ストリングを開始するために使用される ASCII 文字 (**SFCC** と同じ)。よく使用されるコマンド区切り文字は ESC (1B Hex) および SOH (01 Hex) である。

コマンド・シーケンス (command sequence). プリンターに特殊機能を実行するよう指示する 2 つ以上のバ

イト。シーケンスの先頭文字は特殊機能制御文字 (SFCC) であり、プリンターに対し、このストリングがコマンド・シーケンスであることを警告する。エスケープ・シーケンス (escape sequence)、SSCC、および SFCC シーケンス (SFCC sequence) も参照。

[サ行]

サイズ、活字 (size, type). ポイント (point) を参照。

サブネット・マスク (subnet mask). IP ネットワークを小さなサブネットワークやサブネットに分割するとき使用するバイナリー値。IP パケットをほかのサブネットに転送する必要があるかどうかを判断するときこのマスクを使用する。

シャトル (shuttle). ハンマー・バンク・アセンブリーに加えて駆動機構の一部または全部が含まれる、行マトリックス・プリンターにおけるサブアセンブリー。

使用可能にする (enable). アクティブするか、「真」(1) にするか、ON に設定する。

使用不可にする (disable). 非アクティブするか、「偽」(0) にするか、OFF に設定すること。

初期化 (initialization). 電源オン時のデフォルトの条件およびパラメーターを設定するための一連の処理および自己テスト。

書体 (typeface). 特定のデザインの活字を識別する記述名またはブランド名。例としては、Courier、Helvetica、および Swiss がある。活字ファミリーとも呼ばれる。

シリアル通信 (serial communication). 各エレメントが連続して伝送される、データの順次伝送。

診断 (diagnostic). プリンターの誤動作または間違いの検出または分離に関する用語。

スタート・ビット (start bits). シリアル・データ転送では、文字またはデータ・エレメントの始まりを示す信号。

スタイル、活字 (style, type). 活字スタイル (type style) を参照。

ストップ・ビット (stop bits). シリアル・データ転送では、文字またはデータ・エレメントの終わりを示す信号。

ストリング (string). 一単位として扱われる複数バイトのデータまたはコード。

スペーシング (spacing). フォント (font)、プロポーションアル (proportional)、および フォント、モノスペース (font, monospaced) を参照。

制御装置 (controller). 中央処理装置と 1 つ以上の周辺装置との間のデータ・パスを制御するデータ処理システム内の独立した論理装置。

設定 (set). 電源をオンにするか、アクティブするか、起動するか、または使用可能にすること。

全角 (em). タイプセットの計測単位。タイプの幅は、高さと同様。 (通常はセット内で最も幅のある文字である大文字の M に由来する。)

属性、印刷 (attributes, print). テキストの体裁は変わるが、フォントは変化させない、テキストに対して行われる操作。例: 下線付け、添え字付け、太字にすること、その他。

[タ行]

縦長 (portrait). 用紙の動きと平行に印刷されること。

チェックサム (checksum). データ保全性を検証するために使用される、保管または伝送される数値。

長体 (compressed). フォント幅が通常より約 60% 小さい書体を指す。文字高は変わらない。

ディセNDER (descender). 印刷された小文字のうち、ベースラインより下に表示される部分。たとえば、「g」、「j」、「p」、「q」、および「y」は小文字ディセNDERがある文字である。

デシポイント (decipoint). 1 ポイントの 1/10。1/720 インチに等しい長さの単位。ポイント (point) も参照。

デフォルト (default). ユーザーによって別のものが指定されていない場合に、プログラムまたはシステムによって使用される値、パラメーター、属性、またはオプション。

[ハ行]

バーコード (bar code). さまざまな幅および間隔の平行線で構成され、一次元スキャン装置によって読み取られるように設計されている、印刷されたコード。

パイカ (pica). ピッチが 10 cpi (通常は高さが 12 ポイント) のモノスペース・フォントを示す名前。パイカは活版印刷でも 1/6 インチに等しい計測単位として使用される。

バス (bus). 2 つの装置間でのデータまたは電気信号の転送のための回路。

バッファ (buffer). データ転送中にデータが読み書きされるメモリー内の予約済みの区域。

パリティ (検査) (parity (check)). パリティ検査とは、データに非データ・ビットを追加して、「1」に設定されたビットの数が常に偶数または奇数であるようにすることである。パリティは、データ・エラーを検出するために使用される。

半角 (en). 全角の半分の幅にタイプ・セットする計測単位。

ハンマー (hammer). ハンマー・チップが取り付けられたハンマー・スプリング。

ハンマー・スプリング (hammer spring). ハンマー・チップを支えて押し付ける、ばね鋼でできた、平たい金属片。

ハンマー・チップ (hammer tip). ハンマーばねの端の近くにあり、リボンたたいて、用紙の上にドットを残す、小さな丸い尖端。

ピクセル (pixel). ピクチャー (PIX) エレメント (Element) に由来している。ビデオ・モニターまたは印刷可能装置で表示可能な最小画素。印刷では、ピクセルはドットである。

ピッチ (pitch). 水平方向の 1 インチあたりに印刷されるテキスト文字の数。字 / インチまたは cpi で指定される。

非レディー・モード (Not Ready Mode). オフライン。プリンターは、コマンドおよびデータを受信および処理する準備ができていない。

ファミリー (またはタイプ)(Family (or type)). ある活字スタイルのあらゆる変形およびサイズの集合。

フォント (font). 所定のサイズの活字の完全なセット。文字、記号、数字、句読記号、連字、符号、およびアクセントを含む。フォントを完全に記述するには、次の 7 つの特性を指定する必要がある。

1. 書体 (Courier, Helvetica, Swiss, など)
2. スペーシング (プロポーショナルまたはモノスペース)
3. 活字サイズ (12 ポイント、14 ポイント、など)
4. スケール因数 (文字高 / 幅の比率)
5. 活字スタイル (Roman または Italic)
6. 文字ウェイト (太字、通常、など)
7. 文字プロポーシオン (通常、長体、平体)。

フォント、プロポーショナル (font, proportional). 文字セルの幅が文字の幅によって変化するフォント。たとえば、「i」を印刷するのに「m」ほどスペースを取らない。プロポーショナル・フォントを使用すると、テキストにタイプセットの体裁を与え、一般的に、印刷された文書の読みやすさが増す。

フォント、モノスペース (font, monospaced). 固定ピッチ・フォントおよびモノフォントとも呼ばれる。どの文字も、水平方向のサイズとは無関係に、同じ量のフォント・パターン・スペースを占める。すべてのモノスペース・フォントは特定のピッチ・サイズの設定値を使用する。モノスペース・フォントは、文字を厳密にそろえることが望ましい (表、図表、スプレッドシート、など) ときに、使用されることがある。

フォント幅 (font width). ドット単位での文字セルの幅の計測値。

フォント名 (font name). 書体 (typeface) を参照。

フォント・ウェイト (font weight). 文字を構成する線の太さ。たとえば、「太字」および「細字」は異なるフォント・ウェイトである。

フォント・パターン (font pattern). フォント・パターンとは、文字、記号、またはイメージを表すピクセルのマトリックスである。

太字 (bold). 太字のテキストを指定する印刷属性。この文は太字である。**文字ウェイト (character weight)** も参照。

プロトコル (protocol). プリンターとホスト・コンピューター間の通信を規制する規則および規約。プロトコルには、テキストおよびグラフィックスを印刷するためのコード、ならびにプリンターに対し特殊な操作を実行するよう指示するコードが含まれる。**互換性 (compatibility)** および**エミュレーション (emulation)** も参照。

プロポーショナル (proportional). フォント、プロポーショナル (**font, proportional**) を参照。

プロポーシオン、文字 (proportion, character). 文字プロポーシオン (**character proportion**) を参照。

平体の (expanded). フォント幅が通常より広い書体を指す。文字高は変わらない。

ボー (baud). 情報が転送される率を測定する、速度の単位。ボー・レートは、データを搬送するために使用される最短パルスの秒単位での長さの逆数。たとえば、最短パルスが 1/1200 秒であるシステムは 1200 ボーで作動する。RS-232 シリアル回線では、ボー・レートは

ビット / 秒 (bps) でのデータ・フロー速度と等しい。正しく通信を行うためには、プリンターはそのホスト・コンピュータと同じボー・レートで作動するように構成される必要がある。

ポート (port). 1 つまたは複数の外部装置とのデータの受信あるいは送信を行うために使用されるチャンネル。

ポイント (point). 活字サイズ、フォント文字高などを指定するために使用される、印刷および活版印刷における長さの単位。垂直方向の 1 インチに 72 ポイントあるので、1 ポイントは 1/72 インチに等しい。つまり約 0.0139 インチである。ポイント・サイズの例は次のとおりである。これは 8 ポイントの活字である。本書は 10 ポイントの活字で印刷されている。これは 14 ポイントの活字である。

ホスト (コンピューター) (host (computer)). 印刷されるデータを保管、処理、および送信する、プリンターと直接通信するコンピューター。最近のプリンターはそれ自体がマイクロプロセッサで制御されるコンピューター・システムであるので、「ホスト」という語は制御コンピューターを指す。

[マ行]

文字ウェイト (character weight). 印刷テキストの細さおよび太さの程度。たとえば、**Bold** は肉太のまたは太い文字を示す。Medium、normal、または book weight はこの文で使用されている文字ウェイトを示す。

文字セット (character set). コードのセットで、それぞれのセットは、記号、句読記号、数字、発音記号、およびアルファベット文字を含む印刷可能文字を表す。各文字には固有なコード値が割り当てられる。

文字セル (character cell). 文字の周りの空白も含めて、文字によって占められる目に見えない方形のスペース。セルの高さは、現在行スペーシングが変化しても一定に保たれ、幅は現在文字スペーシングと等しい。スペーシングの単位として使用される。

文字プロポーション (character proportion). 文字幅に対する文字高の比率。**長体 (compressed)** および**平体 (expanded)** も参照。

モノスペース (monospaced). フォント、モノスペース (font, monospaced) を参照。

[ヤ行]

用紙送り (slew). 用紙の垂直方向のす早い移動。

横長 (landscape). 用紙の動きに対して直角に印刷されること。

読み取り (read). データをメモリーまたは大容量記憶装置 (ハード・ディスク、フロッピー・ディスク、など) から検索すること。

[ラ行]

リセット (reset). 電源をオフにするか、非アクティブにするか、使用不可にするか、事前に決定されている状態に戻ること。

レディー・モード (Ready mode). オンライン。プリンターは、コマンドおよびデータを受信および処理する準備ができています。

論理リンク (logical link). データの転送、制御、または通信の操作を指定するパラメーター。

[数字]

16 進コード (hex codes). 基数 16 をもつ記数法に基づく。

A

A から D へ (A to D). アナログからデジタルへ

ACK. (肯定) 応答 (acknowledge)。肯定または肯定応答。

ASCII. 情報交換用米国標準コード (American Standard Code for Information Interchange)。1963 年に導入され、多数のコンピューターおよびプリンターで広く使用されている標準文字エンコード・スキーム。255 種類のビット・パターンをもつ 8 ビット・コード。パリティについての推奨はない。

C

Code V. 書式の作成および保管、ロゴ、バーコード、および拡張文字の生成、その他のグラフィックスの作成、および文書の印刷時にグラフィックスと英数字データの組み合わせを行うことができるようにする、オプションの QMS エミュレーション。

cpi. 1 インチ当たり文字数。水平方向の文字密度を示すモノスペース・フォントの単位。たとえば、10 cpi は水平方向 1 インチ当たり 10 文字が印刷可能であることを示す。

cps. 字 / 秒。シリアル (文字) プリンターの印刷速度の単位。

CPU. 中央処理装置 (Central Processing Unit)。

CR. 復帰。

CT0. 同軸 / 平衡型 (Coax/Twinax) のみの略語。前の世代の IBM 行マトリックス・プリンターで入手可能なモデル。

CTA. 同軸 / 平衡型/ASCII の略語。

CTS. 送信可 (Clear To Send)。

CVFU. Centronics direct access Vertical Format Unit の略語。

D

DAVFU. Direct Access access Vertical Format Unit の略語。NVFU と呼ばれる。NVFU も参照。

DC. データ・コントローラー。

DCD. データ・キャリア検出 (DCD)。

DP. データ処理印刷 (data processing print) の略語。これは、中品質で、中速度の印刷解像度である。

draft. 粗いコピーに使用される限定されたドット・フォント。低品質だが、印刷速度は高速。

DRAM. 動的ランダム・アクセス・メモリー (Dynamic Random Access Memory)。

DSR. データ・セット・レディー (DSR)。

DTR. データ端末レディー。

DVFU. Dataproducts direct access Vertical Format Unit の略語。

E

EBCDIC. 拡張 2 進化 10 進コード交換コード (Extended Binary Coded Decimal Interchange Code)。

EC. エンジン・コントローラー。

ECMA. 欧州電子計算機工業会 (European Computer Manufacturers Association)。

EIA. 米国電子工業会 (Electronic Industries Association)。

Elite. ピッチが 12 cpi (通常は高さが 10 ポイント) のモノスペース・フォントを示す名前。

EM. メッセージ終結 (End of Message) (3287 のみ)。

ETX. テキスト終結 (End of Text)。

EVFU. Electronic Vertical Format Unit (電子式縦方向フォーマット単位) の略語。指定された行数をすばやく用紙送りすることに関係している。

F

FF. 用紙送り (FF)。

FIFO. 先入れ先出し (First In, First Out)。

FM ヘッダー (FM Header). フォーマット・ヘッダー (Format Header)。SCS と IPDS の間で切り替えるのに使用されるコマンド・ストリング。

H

HS. 高速フォント (high speed font) の略語。ドラフトとも呼ばれる。

HT. 水平タブ (Horizontal Tab)

HZ. ヘルツ (Hertz)。サイクル/秒、周波数の単位。

I

IGP. Intelligent Graphics Processor。ホスト・コンピューターから受信された図形処理コマンドを、プリンターによって使用可能な 2 進プロット・データに変換する、オプションのエミュレーション。

IP アドレス (IP Address). インターネット・プロトコル・アドレス。123.45.61.23 などの数値アドレスで LAN または WAN にあるプリンターやサーバーを識別する。

IPDS. 高機能プリンター・データ・ストリーム (Intelligent Printer Data Stream)。

ipm. インチ / 分 (inches per minute) の略語。グラフィックス印刷モードにおけるプリンターの印刷速度 (プロット速度) の単位。

Italic. 斜めの活字スタイル。これは Italic 体である。前方傾斜および後方傾斜の両方が利用できる。

L

LAC. 代替文字のロード (Load Alternate Characters)。

LCD. 液晶ディスプレイ (liquid-crystal display)。LCD はオペレーター・パネル上にある。その目的は、オペレーターにプリンターの作動状態についての情報を通信することである。

LED. 発光ダイオード (Light Emitting Diode)。プリンターのオペレーター・パネルには、オペレーターにプリンターの状態を示すための LED がある。

LF. 改行 (LF)。

lpi. 行 / インチ (lines per inch) の略語。テキストの連続する行間の垂直方向のスペーシングを示す単位。たとえば、8 lpi は、垂直方向の各インチ当たりのテキストが 8 行であることを意味する。

lpm. 行/分 (lines per minute) の略語。テキスト印刷モードで印刷するライン・プリンターの印刷速度の単位。

M

MM. ミリメートル。

MPL. 最大ページ長 (Maximum Page Length)。用紙の長さとも呼ばれる。1 ページに印刷することができる行数。

MPP. 最大印刷位置 (Maximum Print Position)。行の長さとも呼ばれる。 **PMPP** も参照。

N

NAK. 否定応答 (Negative acknowledge)。確認されていない (Not acknowledged)。

NL. 改行 (New Line) (3287 のみ)。

NLQ. レター品質フォント (near letter quality font) の略語。これは、6400 でサポートされている最高の解像度である。

nS. ナノ秒 (nanosecond)。

NVFU. Direct Access Vertical Format Unit。 **DAVFU** も参照。

NVRAM. 不揮発性ランダム・アクセス・メモリー (non-volatile random access memory) の略語。このストレージは、プリンターの電源がオフにされたときに失われないという意味で永続的である。

N/A. 利用不能 (not available) または該当しない (not applicable)。

O

OCR. 光学式文字認識 (Optical Character Recognition) の略語。機械が、特殊な標準化されたフォントで印刷された文字を「読み取る」ことができるプロセス。データは、光電光学式スキャナーによって読み取られ、磁気テープまたはディスクに記録することができる。OCR-A および OCR-B は 2 つの広く使用されている OCR フォントである。

P

PA. プログラム・アテンション (Program Attention)。アプリケーション・プログラムで使用される。

PC. パーソナル・コンピューター (Personal Computer)。

PCBA. プリント回路ボード・アセンブリー (Printed Circuit Board Assembly)。

pel. 独立してカラーおよび輝度を割り当てることができる、物理メディアの最小エレメント。ページ / インチは、表示細分度の単位として使用されることが多い。画素 (picture element)、ピクセル (pixel) と同義。

PI. 用紙命令 (Paper Instruction) の略語: 8 つのデータ・ビット回線と一緒に使用される物理ハードウェア入出力回線。PI が高く設定されているときは、8 つのデータ・ビットが印刷可能データではなしに用紙移動コマンドとして解釈される。

PMPP. 物理的最大印刷位置 (Physical Maximum Print Position)。プリンターが印刷可能な最も長い行。これは、プリンターが 132 文字幅の行を印刷できる (PMPP) が、印刷ジョブは 80 文字幅のみ (MPP) である点で MPP とは異なる。 **MPP** も参照。

POR. 電源オン・リセット (Power On Reset)。

R

RAM. ランダム・アクセス・メモリー (Random Access Memory)。いつでも読み取りまたは書き込みが可能。RAM は揮発性である。RAM に入っている情報は、電源が遮断されると失われる。

RD. データ受信 (Receive Data)。

ROM. 読み取り専用メモリー (Read Only Memory)。プリンターに永続的に保管されており、書き込みができないプログラム、命令、およびルーチン。ROM 内の情報は、電源をオフにすると失われる。(ROM 常駐フォン

トは、プリンターに永続的に保管されているフォントで、プリンターへのソフトウェア・コマンドを介していつでも使用できる。)

Roman. 文字が直立しており、文字の端に細いひげ飾りが付いている NLQ 活字スタイルの 1 つ。

RTS. 送信要求 (Request To Send)。

S

SA. 属性設定 (Set Attribute)。

SAA®. システム・アプリケーション体系 (Systems Application Architecture)®。

sans serif. 文字が直立して、ブロック型である NLQ 活字スタイルの 1 つ。

SCS. システム・ネットワーク体系 (SNA) スtring (System Network Architecture (SNA) Character String)。通常は、プリンターの形式などを設定するためのコマンド。

SFCC シーケンス (SFCC sequence). 特殊機能制御文字 (Special Function Control Character) シーケンス。特定のプリンター制御機能を記述する複数のバイト。最初のバイトは常に SFCC である。これは IGP オプションにも適用される。

SLD. 行密度設定 (Set Line Density)。

SNA. システム・ネットワーク体系 (Systems Network Architecture)。

SOH. ヘッダーの開始 (Start Of Header)。

SSCC. スーパーセット制御文字 (SuperSet Control Character)。エスケープ・シーケンス (**escape sequence**) および コマンド・シーケンス (**command sequence**) を参照。

T

TCB. タスク制御ブロック (Task Control Block)。

TD. 送信データ (Transmit Data)。

TOF. 用紙の上端 (Top Of Form)。

TTL. トランジスター・トランジスター論理回路 (Transistor-Transistor Logic)。

U

UPC. 汎用製品コード (Universal Product Code)。

USET. ユーザー定義のセット (User-defined Set) の略語。メモリーに保管されている既存の文字からカスタム文字セット (OCR フォントを除く) を作成する IGP コマンド。

V

VFU. Vertical Format Unit の略語。

索引

日本語, 数字, 英字, 特殊文字の順に配列されています。なお, 濁音と半濁音は清音と同等に扱われています。

[ア行]

アクティブ印刷言語、同軸インターフェース・メニュー 100
アクティブ印刷言語、平衡型インターフェース・メニュー 93
アクティブ構成と保管構成 61
アクティブ・グラフィック・エミュレーション、エミュレーション構成メニュー 144
新しいりボン、RibbonMinder メニュー 194
新しいりボンの検出、RibbonMinder メニュー 196
圧縮印刷、P-Series XQ エミュレーション・メニュー 181
アラーム制御、プリンター制御メニュー 83
アンロック、プログラム・モード 65
イーサネット速度、イーサネット・パラメーター・メニュー 125
イーサネット・アドレス・メニュー 122
イーサネット・パラメーター・メニュー 124
イーサネット速度 125
イーサネット・ホットポート 126
キープアライブ・タイマー 125
ジョブ制御 126
バッファー・サイズ (K バイト) 124
ASCII データ・ポート番号 125
Nest serv タイプ 125
NetBIOS プロトコル 125
Novell フレーム 125
Novell プロトコル 124
イーサネット・ホットポート、イーサネット・パラメーター・メニュー 126
イメージ品質、IPDS 構成メニュー 149
イメージ・バッファー・サイズ、同軸インターフェース・メニュー 103
印刷、現在の構成 65
印刷エラー・ログ・テスト 214
印刷言語
同軸インターフェース・メニュー 100
平衡型インターフェース・メニュー 93
IPDS 構成メニュー 147
Proprinter III XL エミュレーション・メニュー 172
P-Series エミュレーション・メニュー 178
Serial Matrix エミュレーション・メニュー 183
印刷時間 193
印刷出力、16 進コード 216

印刷ストローク 193
印刷速度 238
印刷属性、IGP 構成メニュー 189
印刷テキスト方向
同軸インターフェース・メニュー 103
平衡型インターフェース・メニュー 96
印刷バッファーの終わりで自動用紙送り、互換性オプション・メニュー 107
印刷バッファーの終わりで用紙送り、互換性オプション・メニュー 107
印刷品質、IGP 構成メニュー 188
印刷フォーマット、エミュレーション構成メニュー 190
印刷フォーマット・メニュー 185
印刷方向、プリンター制御メニュー 83
印刷文字テーブル
同軸インターフェース・メニュー 100
平衡型インターフェース・メニュー 93
IGP 構成メニュー 189
インターフェース 234
プリンター 197
インターフェースの選択、プリンター制御メニュー 83
インターフェース・タイプ
シリアル・インターフェース・メニュー 140
パラレル・インターフェース・メニュー 132
エミュレーション、プリンター 2, 6
エミュレーション構成メニュー 144
アクティブ・グラフィック・エミュレーション 144
印刷フォーマット 190
プリンター・エミュレーション構成 170
ANSI 152
ASCII プリンター・エミュレーション 170
Code V 機構 (VGL) 158
IGP 機構 (PGL) 164
IPDS 機能 145
エラー処理、Code V 構成メニュー 162
エラー・メッセージ 219
エンベロープ 18
除去 26
オーバーレイ・ラベル、取り付け 45
応答極性、PC パラレル・メニュー 135
大文字選択、P-Series XQ エミュレーション・メニュー 181
オプション機構、プリンター 5
オペレーター印刷テスト・メニュー 191
オペレーターによるコピー操作後の自動 FF、互換性オプション・メニュー 108
オペレーター・パネル 64
オーバーレイ・ラベル 45

温度仕様 231
オンライン
Dataproducts パラレル・インターフェース信号 203
PC パラレル・インターフェース信号 202

[力行]

下部マージン (SCS データ・ストリームのみ)、互換性
オプション・メニュー 108
介入要求、同軸インターフェース・メニュー 103
概要、プリンター・モデル 1
拡張実行コピー、IGP 構成メニュー 168
拡張バーコード・モード 150
確認、PC パラレル・インターフェース信号 202
重ね打ち
P-Series エミュレーション・メニュー 178
Serial Matrix エミュレーション・メニュー 184
カスタム設定、ロード 76
カスタム設定値の印刷、構成管理 メニュー 90
カスタム設定再呼び出し、構成管理メニュー 88
カスタム設定の削除、構成管理メニュー 89
カスタム設定の保護、構成管理メニュー 90
カスタム設定の命名 90
カスタム設定名のリセット 90
下線テスト 215
紙詰まり検出、プリンター制御メニュー 84
環境要件 231
キープアライブ・タイマー、イーサネット・パラメータ
ー・メニュー 125
機能、プリンター 1
脚柱モデル
下部用紙出口の設定 33
出力バスケットの取り付け 30
上部用紙出口の設定 31
タグの除去 31
入力用紙棚の取り付け 30
ハンマー・バンク保護発泡材 28
プラテン保護発泡材 29
輸送用固定材の除去 26
用紙出口の位置 31
Dataproducts 入出力アダプター 44
キャビネット・モデル
タグの除去 24
ハンマー・バンク保護発泡材 19
輸送用固定材の除去 17
用紙チェーンの解放 23
行 / インチ
Code V 構成メニュー 160
行マトリックス印刷
文字の形成 237
理論 237

行/インチ
IGP 構成メニュー 168, 186
グラフィックス 4
グラフィックス拡張機能 6
グラフィックス品質、IPDS 構成メニュー 148
グラフィックス・オプション、Code V 構成メニュー
160
クリーニング
キャビネット内側 211
キャビネット外側 211
ケーブル 234
ケーブル検証
Dataproducts パラレル・インターフェース信号 204
ケーブル接続
脚柱モデル 41
キャビネット・モデル 35
現行値の保管、構成管理メニュー 89
現在の構成、印刷 65
工場出荷時デフォルト構成値 66
工場出荷デフォルト値、ロード 76
構成
印刷出力 66
概要 79
カスタム設定に保管 74
メインメニュー 62
Code V 158
IGP 164
IPDS 145
構成値、工場出荷デフォルト 66
構成管理メニュー 88
カスタム設定値の印刷 90
カスタム設定再呼び出し 88
カスタム設定の削除 89
カスタム設定の保護 90
カスタム設定の命名 90
カスタム設定名のリセット 90
現行値の保管 89
電源オン設定の変更 89
構成の概要、プリンター 9
構成の保管 74
高速印刷モード、P-Series XQ エミュレーション・メニ
ュー 181
互換性、ホスト接続機構 242
互換性オプション・メニュー 106
印刷バッファの終わりで自動用紙送り 107
印刷バッファの終わりで用紙送り 107
オペレーターによるコピー操作後の自動 FF 108
下部マージン (SCS データ・ストリームのみ) 108
ヌル抑止 107
用紙送り後の位置 (4234 のみ) 107
用紙送りコマンド位置 107
CR、EM、および NL (3287 のみ) 108

互換性オプション・メニュー (続き)
MPP+1 で改行 106
MPP+1 で復帰 106
互換モード、IEEE 1284 パラレル・インターフェース
205
コマンド接頭部スキップ、IGP 構成メニュー 168
コンポーネントの位置、プリンター 14

[サ行]

最大印刷可能幅 148
同軸インターフェース・メニュー 104
平衡型インターフェース・メニュー 96
最適化比率、IGP 構成メニュー 170
自己テスト
印刷エラー・ログ 214
下線 215
全桁 E 215
全桁 E + FF 215
全桁 H 215
プリンター 214
プリンター・デモンストレーション 214
リップル印刷 214
湿度要件 231
自動 LF
Epson エミュレーション・メニュー 175
IGP 構成メニュー 167
Proprinter III XL エミュレーション・メニュー 173
P-Series XQ エミュレーション・メニュー 181
P-Series エミュレーション・メニュー 178
Serial Matrix エミュレーション・メニュー 184
シャトル・タイムアウト、プリンター制御メニュー 85
終端抵抗器構成 208
重量、プリンター 231
受信データ (RD)、RS-232 198
出力制御 4
出力バスケット、脚柱モデル 30
仕様
インターフェース 234
温度 231
ケーブル 234
プリンター 229
用紙 229
ラベル 230
リボン 229
障害修復手順 219
障害メッセージ 219
使用中、PC パラレル・インターフェース信号 202
使用中ストローブ、PC パラレル・メニュー 135
省電力タイマー、プリンター制御メニュー 85
消費
電力 11
消費電力 11
商標 263
ジョブ制御、イーサネット・パラメーター・メニュー
126
シリアル・インターフェース
RS-232 197
RS-422 197
シリアル・インターフェース構成
RS-232 200
RS-422 200
シリアル・インターフェース・エラー処理
RS-232 199
RS-422 199
シリアル・インターフェース・プロトコル
RS-232 199
RS-232 および RS-422 199
シリアル・インターフェース・メニュー 139
インターフェース・タイプ 140
シリアル・ホットポート 142
ストップ・ビット 141
送信要求 141
データ端末レディ 141
データ・ビット 141
データ・プロトコル 140
バッファ・サイズ (K バイト) 142
パリティ 141
フレーム・エラー 143
ポーリング文字 142
ポー・レート 140
1 文字照会 142
シリアル・ホットポート、シリアル・インターフェー
ス・メニュー 142
信号
Dataproducts パラレル・インターフェース 203
IEEE 1284 パラレル・インターフェース 206
PC パラレル・インターフェース 201
診断、概要 211
診断ツール 4
伸長/代替 フォント、P-Series XQ エミュレーション・
メニュー 181
垂直方向のフォーマット設定 4
ストップ・ビット、シリアル・インターフェース・メニ
ュー 141
ストローブ極性
Dataproducts メニュー 138
PC パラレル・メニュー 135
スラッシュ 0、IGP 構成メニュー 168
寸法、プリンター 12, 231
制御コード 06
P-Series XQ エミュレーション・メニュー 180
P-Series エミュレーション・メニュー 178
Serial Matrix エミュレーション・メニュー 183

制御コード 08、P-Series エミュレーション・メニュー
178

制御装置

- 6400-LU0-DSC ローカル非 SNA 3174 255
- 6400-LU1-SCS ローカル SNA-3174 250
- 6400-LU3-DSE リモート SNA 3174 254
- 6400-LU3-DSE ローカル SNA 3174 253

制限、ホスト接続機構 243

接続、プリンター 9

接続、ケーブル (キャビネット・モデル) 35
設置

- ケーブル接続、脚柱モデル 41
- ケーブル接続、キャビネット・モデル 35
- プリンター 9
- 輸送用固定材の除去
脚柱モデル 26

設置場所の要件 11

セットアップ

- 輸送用固定材の除去
脚柱モデル 26

全桁 E テスト 215

全桁 E + FF テスト 215

全桁 H テスト 215

騒音レベル 231

早期印刷完了

- 同軸インターフェース・メニュー 101
- 平衡型インターフェース・メニュー 94

操作モード、IEEE 1284 パラレル・インターフェース
205

送信可 (CTS)、RS-232 198

送信データ (TD)、RS-232 198

送信要求

- シリアル・インターフェース・メニュー 141
- RS-232 198

速度、印刷 235, 238

[夕行]

代替セット 80 ~ 9F

- P-Series エミュレーション・メニュー 179
- Serial Matrix エミュレーション・メニュー 184

代替文字セット

- Proprinter III XL エミュレーション・メニュー 173

代替文字ロード・オプション、平衡型インターフェー
ス・メニュー 95

代表的な IBM 製品、要約 258

タグ、除去 24, 31

タグの除去

- 脚柱モデル 31
- キャビネット・モデル 24

長体 CPI、IGP 構成メニュー 169

長体フォント 151

データ回線 1 ~ 8

- Dataproducts パラレル・インターフェース信号 203
- PC パラレル・インターフェース信号 201

データ極性

- Dataproducts メニュー 138
- PC パラレル・メニュー 134

データ端末レディ (DTR)

- シリアル・インターフェース・メニュー 141
- RS-232 198

データ要求極性、Dataproducts メニュー 138

データ・キャリア検出 (DCD)、RS-232 198

データ・ストローブ

- Dataproducts パラレル・インターフェース信号 203
- PC パラレル・インターフェース信号 201

データ・セット・レディ (DSR)、RS-232 198

データ・ビット 8

- Code V 構成メニュー 163

Dataproducts メニュー 137

PC パラレル・メニュー 134

データ・ビット、シリアル・インターフェース・メニュ
ー 141

データ・プロトコル

- シリアル・インターフェース・メニュー 140

データ・ラッチ・オン、PC パラレル・メニュー 135

定期点検、概要 211

抵抗器

- 取り外し 209
- 取り付け 209

抵抗器構成、終端 208

手順、障害修復 219

デフォルト構成値 66

デマンド / データ要求、Dataproducts パラレル・インタ
ーフェース信号 204

電気特性 232

- 電力消費量 232
- 入力電圧 232

電源オン IGP、IGP 構成メニュー 168

電源オン On ^PY、Code V 構成メニュー 160

電源オン ^F、Code V 構成メニュー 159

電源オン ^X、Code V 構成メニュー 159

電源オン構成、変更 77

電源オン構成の変更 77

電源オン時間 193

電源オン状態、プリンター制御メニュー 84

電源オン設定の変更、構成管理メニュー 89

電力消費量 232

同軸インターフェース・メニュー 98

- アクティブ印刷言語 100
- イメージ・バッファ・サイズ 103

印刷言語 100

印刷テキスト方向 103

印刷文字テーブル 100

同軸インターフェース・メニュー (続き)

- 介入要求 103
- 互換性オプション・メニュー 106
- 最大印刷可能幅 104
- 早期印刷完了 101
- バッファ再印刷 101
- バッファ取り消し 101
- フォーマット制御 104
- 変換テーブル 103
- ホスト指定変更 104
- 未定義文字置換 102
- モノ / デュアル・ケース 102
- 16 進数印刷モード 105
- 16 進透過制御 102
- PA1 100
- PA2 100
- SCS バッファ制御 101
- 特記事項 261
- 取り付け済みメモリー 193

[ナ行]

- 内蔵診断ツール 4
- ニブル・モード、IEEE 1284 パラレル・インターフェース 205
- 入力、プログラム・モード 65
- 入力電圧、電圧 232
- 入力用紙棚、脚柱モデル 30
- ヌル抑止、互換性オプション・メニュー 107
- ネットワーク・セットアップ・メニュー 122

[ハ行]

- バーコード品質、IPDS 構成メニュー 149
- 排出 / 復帰、プリンター制御メニュー 85
- バイト・モード、IEEE 1284 パラレル・インターフェース 205
- バッファ再印刷、同軸インターフェース・メニュー 101
- バッファ取り消し
 - 同軸インターフェース・メニュー 101
 - 平衡型インターフェース・メニュー 94
- バッファ・クリア
 - Dataproducts パラレル・インターフェース信号 204
- バッファ・サイズ (K バイト)
 - イーサネット・パラメーター・メニュー 124
 - シリアル・インターフェース・メニュー 142
 - PC パラレル・メニュー 136
- パネル、オペレーター 64
- パラメーター
 - 構成の印刷 66
 - 変更 73

パラメーター (続き)

- Code V 158
- IGP 165
- IPDS 145
- パラメーターの変更 73
- パラレル・インターフェース、Dataproducts 202
- パラレル・インターフェース・メニュー 132
 - インターフェース・タイプ 132
 - パラレル・ホットポート 133
 - PC パラレル・メニュー 134
- パラレル・ホットポート、パラレル・インターフェース・メニュー 133
- パリティ、シリアル・インターフェース・メニュー 141
- パリティ・エラー
 - Dataproducts パラレル・インターフェース信号 204
- パワー用紙スタッカー 54
 - コンポーネントの位置 54
 - 始動 56
 - セット 56
 - セットアップ 55
 - 輸送用固定材の除去 24
- パワー・スタッカー、プリンター制御メニュー 87
- ハンマー・バンク保護発泡材
 - 脚柱モデル 28
 - キャビネット・モデル 19
- 非 SNA の接続 257
- 表示言語、プリンター制御メニュー 83
- 標準機能 2
 - グラフィックス 4
 - 出力制御 4
 - 垂直方向のフォーマット設定 4
 - 内蔵診断ツール 4
 - プリンター・エミュレーション 2
 - ホスト・コンピューター・インターフェース 2
- ファイルシステム、プリンター制御メニュー 86
- フォーマット制御
 - 同軸インターフェース・メニュー 104
 - 平衡型インターフェース・メニュー 96
- フォント選択、IGP 構成メニュー 167
- フォント・セット、Code V 構成メニュー 164
- 物理装置 (PU) のタイプおよび例 257
 - PU タイプ 2 257
 - PU タイプ 2.1 257
- 物理装置タイプ 257
- プライム信号、PC パラレル・メニュー 135
- プライム信号での TOF アクション、PC パラレル・メニュー 135
- プラテン保護発泡材
 - 脚柱モデル 29
 - 除去 21

- プラテンを用紙の下端に設定、プリンター制御メニュー 84
- プリンター
 - アクティブ構成と保管構成 61
 - 印刷速度 235
 - インターフェース 197, 234
 - エミュレーション 2, 6
 - オプション機構 5
 - オペレーター・パネル 64
 - 機能 1
 - グラフィックス拡張機能 6
 - ケーブル 234
 - 構成タイプ 61
 - 構成の概要 9, 61
 - 構成メインメニュー 62
 - コンポーネントの位置 14
 - 自己テスト 214
 - 自己テスト、実行 215
 - 重量 231
 - 仕様 229
 - 消費電力 11
 - 寸法 12, 231
 - 接続 9
 - 設置 9
 - 設置場所の要件 11
 - テスト 60
 - デモンストレーション・テスト 214
 - 標準機能 2
 - プログラム・モード 64
 - プロトコル 6
 - 保守 7
 - モデル 1
 - リボン仕様 229
 - AS/400、MVS、または VM ホスト・システムへの接続 247
- プリンター構成、AS/400 の変更 248
- プリンター自己テストの実行 215
- プリンター情報
 - 印刷時間 193
 - 印刷ストローク 193
 - 電源オン時間 193
 - 取り付け済みメモリー 193
 - 11 インチ・ページ 193
- プリンター情報メニュー 193
- プリンター制御メニュー 82
 - アラーム制御 83
 - 印刷方向 83
 - インターフェースの選択 83
 - 紙詰まり検出 84
 - シャトル・タイムアウト 85
 - 省電力タイマー 85
 - 電源オン状態 84
- プリンター制御メニュー (続き)
 - 排出 / 復帰 85
 - パワー・スタッカー 87
 - 表示言語 83
 - ファイルシステム 86
 - プラテンを用紙の下端に設定 84
 - 用紙速度 84
 - 16 進数印刷モード 84
 - OCR フォント密度 85
 - PTR セットアップ・オプション 86
- プリンター選択
 - Epson エミュレーション・メニュー 175
 - Serial Matrix エミュレーション・メニュー 184
- プリンターの接続
 - 平衡型インターフェースを使っでの AS/400 247
 - 平衡型インターフェースを使っでの IBM システム /36 249
 - 平衡型インターフェースを使っでのリモート制御装置 249
 - AS/400 システム 247
 - MVS ホスト・システム 250
 - VMS ホスト・システム 256
- プリンターのテスト 60
- プリンター・アドレス、平衡型インターフェース・メニュー 93
- プリンター・エミュレーション
 - 平衡型インターフェース・メニュー 93
- プリンター・エミュレーション構成 170
- プリンター・エミュレーション構成メニュー 171
- フレーム・エラー、シリアル・インターフェース・メニュー 143
- プログラム・モード 64
 - アンロック 65
 - 入力 65
 - ロック 65
- プロトコル 6
- 平衡型インターフェースを使っでのリモート制御装置、プリンターの接続 249
- 平衡型インターフェース・メニュー 91
 - アクティブ印刷言語 93
 - 印刷言語 93
 - 印刷テキスト方向 96
 - 印刷文字テーブル 93
 - 最大印刷可能幅 96
 - 早期印刷完了 94
 - 代替文字ロード・オプション 95
 - バッファ取り消し 94
 - フォーマット制御 96
 - プリンター・アドレス 93
 - プリンター・エミュレーション 93
 - ホスト指定変更 96
 - 未定義文字置換 95

平衡型インターフェース・メニュー (続き)
 未定義文字報告 95
 16 進数印刷モード 97
 16 進透過制御 94
 LAC 近似値 95
 平体フォント、IGP 構成メニュー 169
 変換テーブル、同軸インターフェース・メニュー 103
 ポーリング文字
 シリアル・インターフェース・メニュー 142
 RS-232 201
 RS-422 201
 ボール紙のパッキング 18
 ボール紙のパッキングおよびエンベロープの除去 18
 ポー・レート、シリアル・インターフェース・メニュー
 140
 保護フィルム、除去 26
 保守 7
 ホスト指定変更
 同軸インターフェース・メニュー 104
 平衡型インターフェース・メニュー 96
 IPDS 構成メニュー 148
 ホスト接続機構 241
 互換性 242
 制限 243
 ホスト・コンピューター・インターフェース 2

[マ行]

マージン、IGP 構成メニュー 190
 未定義文字置換
 同軸 IPDS 148
 同軸インターフェース・メニュー 102
 平衡型インターフェース・メニュー 95
 未定義文字報告、平衡型インターフェース・メニュー
 95
 無視文字、IGP 構成メニュー 169
 メインメニュー 80
 メッセージ
 エラー 219
 障害 219
 001 END OF FORMS 220
 002 FORMS JAMMED 220
 003 FORMS EJECTED 220
 004 VIEW FORMS 220
 006 HOST SYSTEM REQUEST ATTENTION 220
 007 FM HEADER ERROR 220
 008 HOLD PRINT TIMEOUT 220
 009 INVALID KEYPRESS 220
 010 PARAMETER ERROR 220
 011 SCS COMMAND ERROR 220
 012 STRUCTURED FIELD ERROR 220
 013 ACTIVATE LOST 220

メッセージ (続き)
 014 INVALID ACTIVATE 221
 015 COMMUNICATION CHECK 221
 016 INVALID COMMAND 221
 017 STACKER JAM 221
 018 STACKER FULL 221
 019 STACKER FAULT 221
 021 RECEIVE BUFFER OVERRUN 221
 022 UNIT ADDRESS NOT RECEIVED 221
 024 SERIAL LINE PARITY ERROR 221
 025 SERIAL FRAMING ERROR 221
 026 HEX DUMP MODE 221
 027 COMMUNICATION CHECK 221
 028 COMMUNICATION CHECK 221
 029 8344 DIAGNOSTIC TEST FAILED 222
 031 END OF FORMS TIMEOUT 222
 032 FORMS JAMMED TIMEOUT 222
 034 RIBBON STALL TIMEOUT 222
 037 STACKER JAM TIMEOUT 222
 038 STACKER FULL TIMEOUT 222
 039 STACKER FAULT TIMEOUT 222
 041 BUFFER OVERFLOW 222
 042 CUSTOM SET DOWN NOT EXIST 222
 043 CUSTOM SET ALREADY EXISTS 223
 044 EC FIRMWARE/HARDWARE ERROR 223
 046 EC STOPPED AT STATE 223
 056 HAMMER COIL OPEN 223
 057 CLOSE PLATEN 223
 058 SHUTTLE JAM 223
 059 CANCEL PRINT ACTIVE 223
 060 PRINTER HOT 223
 062 EXHAUST FAN FAULT 223
 065 HAMMER BANK FAN FAILURE 224
 069 DATA CLEARED 224
 080 POWER SUPPLY HOT 224
 082 POWER SUPPLY 8.5V FAILED 224
 083 INTAKE FAN FAULT 224
 084 POWER SUPPLY 48V FAILED 224
 085 CONTROLLER VOLTAGE 224
 086 CONTROLLER 15V 224
 087 PLATEN OPEN TIMEOUT 224
 088 CONTROLLER 23.5V 224
 089 RIBBON STALL 225
 090 SHUTTLE COVER OPEN 225
 092 RIBBON DRIVER CIRCUIT 225
 101 UPPER DRIVER SHORT 225
 102 LOWER DRIVER SHORT 225
 107 H/B CONTROL MODE 107 H/B CONTROL
 MODE 225
 110 STACK OVERFLOW 225
 111 STACK UNDERFLOW 225
 112 UNDEFINED OP CODE 225

メッセージ (続き)

- 113 PROTECTED INSTRUCTION 225
- 114 ILLEGAL OPERAND ACCESS 225
- 115 ILLEGAL INSTRUCTION ACCESS 226
- 116 ILLEGAL EXTERNAL BUS ACCESS 226
- 117 A TO D OVERRUN 226
- 118 UNDEFINED INTERRUPT 226
- 119 TCB CORRUPTED 226
- 120 ACCESS NULL POINTER 226
- 121 PAPER NOT AT SPEED 226
- 122 PAPER NOT SCHEDULED 226
- 123 PAPER BUSY TOO LONG 226
- 124 PAPER FIFO OVERFLOW 226
- 125 PAPER FIFO UNDERFLOW 226
- 126 PAPER FEED BAD TABLE 226
- 127 PAPER FEED ILLEGAL STATE 226
- 128 PAPER FEED INVALID COMMAND 226
- 129 PAPER FEED INVALID PARAMETER 226
- 130 PAPER FEED PARTLY ENERGIZED 227
- 131 PAPER FEED INTERRUPT 227
- 132 RIBBON INVALID COMMAND 227
- 133 RIBBON INVALID STATE 227
- 134 PLATEN INVALID COMMAND 227
- 135 PLATEN INVALID STATE 227
- 136 PLATEN INVALID PARAMETER 227
- 137 SHUTTLE INVALID COMMAND 227
- 138 SHUTTLE INVALID PARAMETER 227
- 139 SHUTTLE OVERSPEED 227
- 990 MACHINE CHECK 227
- A97 GRAPHIC CHECK ERROR 227
- ENERGY SAVER MODE ACTIVE 228
- HAMMER COIL BAD 228
- NON-VOLATILE MEMORY FAILED 227
- NOT READY 228
- OPERATOR MENU 228
- OPERATOR MENU LOCKED 228
- OPERATOR MENU UNLOCKED 228
- P05 DIAGNOSTIC TEST PASSED 228
- P17 SECURITY VIOLATION 228
- PA1 SELECTED 228
- PA2 SELECTED 228
- PLEASE WAIT... RESET IN PROGRESS 228
- READY 228
- RIBBON INK OUT 228
- SERVICE MENU 228
- TESTING HARDWARE/PLEASE WAIT 228
- TOP OF FORM SET 228

メニュー

- イーサネット・パラメーター 124
- 印刷フォーマット 185
- エミュレーション構成 144
- オペレーター印刷テスト 191

メニュー (続き)

- 構成管理 88
- 互換性オプション 106
- シリアル・インターフェース 139
- シリアル・マトリックス・エミュレーション 183
- 同軸インターフェース 98
- パラレル・インターフェース 132
- プリンター情報 193
- プリンター制御 82
- プリンター・エミュレーション構成 171
- 平衡型インターフェース 91
- メイン 80
- Code V 構成 159
- Epson Emulation 174
- IPDS 構成 146
- IPG 構成 166
- Proprinter III XL エミュレーション 172
- P-Series Emulation 176
- P-Series XQ エミュレーション 180
- RibbonMinder 194
- 文字数 / インチ、IGP 構成メニュー 185
- 文字セット
 - Epson エミュレーション・メニュー 174
 - P-Series エミュレーション・メニュー 177
 - Serial Matrix エミュレーション・メニュー 183
- 文字の形成、行マトリックス印刷 237
- 文字フィルター掛け、Code V 構成メニュー 163
- 木片、除去 22
- モノ / デュアル・ケース
 - 同軸インターフェース・メニュー 102
 - IGP 構成メニュー 168

[ヤ行]

輸送用固定材

- 脚柱モデル、除去 26
- キャビネット・モデル、除去 17
- パワー用紙スタッカー 24

要件

- 環境 231
- 湿度 231
- 電気 232
- プリンターの場所 11

用語集 265

用紙

- 下部用紙出口の設定 33
- 上部出口の設定 31
- 出口の位置 31

用紙、仕様 229

用紙、セット 49

用紙送り、検査 57

用紙送り、P-Series XQ エミュレーション・メニュー
181
用紙送り後の位置 (4234 のみ)、互換性オプション・メ
ニュー 107
用紙送りコマンド位置、互換性オプション・メニュー
107
用紙送りの検査 57
用紙切れ (PE)、PC パラレル・インターフェース信号
202
用紙サポート、調整 22
用紙サポートの調整 22
用紙指示 (PI)
Dataproducts パラレル・インターフェース信号 203
PC パラレル・インターフェース信号 201
用紙速度、プリンター制御メニュー 84
用紙チェーン 23
用紙チェーンの解放 23
用紙長、IGP 構成メニュー 187
用紙出口の位置 31
用紙の上端、セット 58
用紙の上端のセット 58
用紙のセット 49
用紙幅、IGP 構成メニュー 186

[ラ行]

ラベル
仕様 230
リセット・コマンド、IGP 構成メニュー 190
リップル印刷、テスト 214
リボン
仕様 229
発注 229
リボン、取り付け 45
リボンの終了、RibbonMinder メニュー 195
リボンの取り付け 45
リボンの発注 229
リボン・アクション、RibbonMinder メニュー 194
リボン・タイプ、RibbonMinder メニュー 195
理論、行マトリックス印刷 237
レディー
Dataproducts パラレル・インターフェース信号 203
ロード
カスタム設定 76
工場出荷時デフォルト値 76
ロック、プログラム・モード 65
論理装置タイプ 257

[数字]

001 END OF FORMS 220
002 FORMS JAMMED 220

003 FORMS EJECTED 220
004 VIEW FORMS 220
006 HOST SYSTEM REQUEST ATTENTION 220
007 FM HEADER ERROR 220
008 HOLD PRINT TIMEOUT 220
009 INVALID KEYPRESS 220
010 PARAMETER ERROR 220
011 SCS COMMAND ERROR 220
012 STRUCTURED FIELD ERROR 220
013 ACTIVATE LOST 220
014 INVALID ACTIVATE 221
015 COMMUNICATION CHECK 221
016 INVALID COMMAND 221
017 STACKER JAM 221
018 STACKER FULL 221
019 STACKER FAULT 221
021 RECEIVE BUFFER OVERRUN 221
022 UNIT ADDRESS NOT RECEIVED 221
024 SERIAL LINE PARITY ERROR 221
025 SERIAL FRAMING ERROR 221
026 HEX DUMP MODE 221
027 COMMUNICATION CHECK 221
028 COMMUNICATION CHECK 221
029 8344 DIAGNOSTIC TEST FAILED 222
031 END OF FORMS TIMEOUT 222
032 FORMS JAMMED TIMEOUT 222
034 RIBBON STALL TIMEOUT 222
037 STACKER JAM TIMEOUT 222
038 STACKER FULL TIMEOUT 222
039 STACKER FAULT TIMEOUT 222
041 BUFFER OVERFLOW 222
042 CUSTOM SET DOES NOT EXIST 222
043 CUSTOM SET ALREADY EXISTS 223
044 EC FIRMWARE/HARDWARE ERROR 223
046 EC STOPPED AT STATE 223
056 HAMMER COIL OPEN 223
057 CLOSE PLATEN 223
058 SHUTTLE JAM 223
059 CANCEL PRINT ACTIVE 223
060 PRINTER HOT 223
062 EXHAUST FAN FAULT 223
065 HAMMER BANK FAN FAULT 224
069 DATA CLEARED 224
080 POWER SUPPLY HOT 224
082 POWER SUPPLY 8.5V FAILED 224
083 INTAKE FAN FAULT 224
084 POWER SUPPLY 48V FAILED 224
085 CONTROLLER VOLTAGE 224
086 CONTROLLER 15V 224
087 PLATEN OPEN TIMEOUT 224
088 CONTROLLER 23.5V 224
089 RIBBON STALL 225

090 SHUTTLE COVER OPEN 225
092 RIBBON DRIVER CIRCUIT 225
1 文字照会
シリアル・インターフェース・メニュー 142
RS-232 200
RS-422 200
101 UPPER DRIVER SHORT 225
102 LOWER DRIVER SHORT 225
11 インチ・ページ 193
110 STACK OVERFLOW 225
111 STACK UNDERFLOW 225
112 UNDEFINED OP CODE 225
113 PROTECTED INSTRUCTION 225
114 ILLEGAL OPERAND ACCESS 225
115 ILLEGAL INSTRUCTION ACCESS 226
116 ILLEGAL EXTERNAL BUS ACCESS 226
117 A TO D OVERRUN 226
118 UNDEFINED INTERRUPT 226
119 TCB CORRUPTED 226
120 ACCESS NULL POINTER 226
121 PAPER NOT AT SPEED 226
122 PAPER NOT SCHEDULED 226
123 PAPER BUSY TOO LONG 226
124 PAPER FIFO OVERFLOW 226
125 PAPER FIFO UNDERFLOW 226
126 PAPER FEED BAD TABLE 226
127 PAPER FEED ILLEGAL STATE 226
128 PAPER FEED INVALID COMMAND 226
129 PAPER FEED INVALID PARAMETER 226
130 PAPER FEED PARTLY ENERGIZED 227
131 PAPER FEED INTERRUPT 227
132 RIBBON INVALID COMMAND 227
133 RIBBON INVALID STATE 227
134 PLATEN INVALID COMMAND 227
135 PLATEN INVALID STATE 227
136 PLATEN INVALID PARAMETER 227
137 SHUTTLE INVALID COMMAND 227
138 SHUTTLE INVALID PARAMETER 227
139 SHUTTLE OVERSPEED 227
16 進数印刷モード
同軸インターフェース・メニュー 105
プリンター制御メニュー 84
平衡型インターフェース・メニュー 97
16 進数コードの印刷出力 216
16 進透過制御
同軸インターフェース・メニュー 102
平衡型インターフェース・メニュー 94
20 CPI 圧縮、Epson エミュレーション・メニュー 175
3270 インターフェース・メニュー 114
5250 インターフェース・メニュー 109
6400-LU0-DSC ローカル非 SNA 3174 制御装置 255
6400-LU1-SCS リモート SNA 3174 制御装置 252

282 セットアップ・ガイド

6400-LU1-SCS ローカル SNA 3174 制御装置 250
6400-LU3-DSE リモート SNA 3174 制御装置 254
6400-LU3-DSE ローカル SNA 3174 制御装置 253
990 MACHINE CHECK 227

A

A97 GRAPHIC CHECK ERROR 227
ANSI 152
ASCII データ・ポート番号、イーサネット・パラメータ
ー・メニュー 125
AS/400
システムの接続 247
プリンター構成の変更 248
平衡型インターフェース、プリンターの接続 247
AS/400、プリンターの接続 247

C

Code V
構成 158
パラメーター 158
Code V 構成メニュー 159
エラー処理 162
行 / インチ 160
グラフィックス・オプション 160
データ・ビット 8 163
電源オン ^F 159
電源オン ^PY 160
電源オン ^X 159
フォント・セット 164
文字フィルター掛け 163
PI 制御 164
SFCC および電源オン 159
SFCC 選択 159
CR コード定義
Epson エミュレーション・メニュー 175
IGP 構成メニュー 166
Proprinter III XL エミュレーション・メニュー 173
P-Series XQ エミュレーション・メニュー 180
P-Series エミュレーション・メニュー 178
Serial Matrix エミュレーション・メニュー 184
CR 編集、IGP 構成メニュー 167
CR、EM、および NL (3287 のみ)、互換性オプション・
メニュー 108

D

Dataproducts 入出力アダプター、脚柱モデル 44
Dataproducts パラレル・インターフェース 202
Dataproducts パラレル・インターフェース構成 204
Dataproducts パラレル・インターフェース信号 203

Dataproducts パラレル・インターフェース信号 (続き)
オンライン 203
ケーブル検証 204
データ回線 1 ~ 8 203
データ・ストロブ 203
デマンド/データ要求 204
バッファ・クリア 204
パリティ・エラー 204
用紙指示 (PI) 203
レディー 203

Dataproducts メニュー
ストロブ極性 138
データ極性 138
データ要求極性 138
データ・ビット 8 137
PC パラレル・メニュー 137
PI 無視 137

E

ENERGY SAVER MODE ACTIVE 228

Epson 印刷言語

Epson エミュレーション・メニュー 175

Epson エミュレーション・メニュー 174

自動 LF 175

プリンター選択 175

文字セット 174

20 CPI 圧縮 175

CR コード定義 175

Epson 印刷言語 175

LF コード定義 175

EVFU 選択

P-Series XQ エミュレーション・メニュー 181

P-Series エミュレーション・メニュー 179

H

HAMMER COIL BAD 228

I

IBM システム /36 平衡型インターフェース、プリンタ
ーの接続 249

IEEE 1284 パラレル・インターフェース 204

互換モード 205

信号 206

操作モード 205

ニブル・モード 205

ネゴシエーション・フェーズ 205

バイト・モード 205

IGP

構成 164

IGP (続き)

パラメーター 165

IGP 構成メニュー 166

印刷属性 189

印刷品質 188

印刷文字テーブル 189

拡張実行コピー 168

行/インチ 168, 186

コマンド接頭部スキップ 168

最適化比率 170

自動 LF 167

スラッシュ 0 168

長体 CPI 169

電源オン IGP 168

フォント選択 167

平体フォント 169

マージン 190

無視文字 169

文字数 / インチ 185

モノ / デュアル・ケース 168

用紙長 187

用紙幅 186

リセット・コマンド 190

CR コード定義 166

CR 編集 167

IGP100 互換性 169

LF コード定義 167

PI 用紙送り範囲 167

SFCC 選択 167

UPC ディセンダー 169

IGP100 互換性、IGP 構成メニュー 169

IPDS

構成 145

パラメーター 145

IPDS エミュレーション・モード 149

IPDS 構成メニュー 146

イメージ品質 149

印刷言語 147

拡張バーコード・モード 150

グラフィックス品質 148

最大印刷可能幅 148

長体フォント 151

バーコード品質 149

ホスト指定変更 148

未定義文字置換 (同軸 IPDS) 148

IPDS エミュレーション・モード 149

Postnet バーコード幅 150

UPC/EAN バーコード HRI 150

L

LAC 近似値、平衡型インターフェース・メニュー 95

LF コード定義

- Epson エミュレーション・メニュー 175
- IGP 構成メニュー 167
- Proprinter III XL エミュレーション・メニュー 173
- P-Series XQ エミュレーション・メニュー 181
- P-Series エミュレーション・メニュー 178
- Serial Matrix エミュレーション・メニュー 184
- LU タイプ 0 258
- LU タイプ 1 258
- LU タイプ 2 258
- LU タイプ 3 258
- LU タイプ 4 258
- LU タイプ 6.1 259
- LU タイプ 6.2 259
- LU タイプ 7 259
- LU タイプ、要約 258

M

- MPP+1 で改行、互換性オプション・メニュー 106
- MPP+1 で復帰、互換性オプション・メニュー 106
- MVS ホスト・システム、プリンターの接続 250
- MVS、システムの接続 247
- MVS/JES2、対象のシステム 250

N

- nest serv タイプ、イーサネット・パラメーター・メニュー 125
- NetBIOS プロトコル、イーサネット・パラメーター・メニュー 125
- NON-VOLATILE MEMORY FAILED 227
- NOT READY 228
- Novell フレーム、イーサネット・パラメーター・メニュー 125
- Novell プロトコル、イーサネット・パラメーター・メニュー 124

O

- OCR フォント密度、プリンター制御メニュー 85
- OPERATOR MENU 228
- OPERATOR MENU LOCKED 228
- OPERATOR MENU UNLOCKED 228

P

- P05 DIAGNOSTIC TEST PASSED 228
- P17 SECURITY VIOLATION 228
- PA1 SELECTED 228
- PA1、同軸インターフェース・メニュー 100

- PA2 SELECTED 228
- PA2、同軸インターフェース・メニュー 100
- PC パラレル・インターフェース 201
- PC パラレル・インターフェース構成 202
- PC パラレル・インターフェース信号 201
 - オンライン 202
 - 確認 202
 - 使用中 202
 - データ回線 1 ~ 8 201
 - データ・ストローブ 201
 - 用紙切れ (PE) 202
 - 用紙指示 (PI) 201
- PC パラレル・メニュー
 - 応答極性 135
 - 使用中ストローブ 135
 - ストローブ極性 135
 - データ極性 134
 - データ・ビット 8 134
 - データ・ラッチ・オン 135
 - バッファー・サイズ (K バイト) 136
 - パラレル・インターフェース・メニュー 134
 - プライム信号 135
 - プライム信号での TOF アクション 135
 - Dataproducts メニュー 137
- PI 制御、Code V 構成メニュー 164
- PI 無視、Dataproducts メニュー 137
- PI 用紙送り範囲、IGP 構成メニュー 167
- PLEASE WAIT... RESET IN PROGRESS (メッセージ) 228
- Postnet バーコード幅 150
- Proprinter III XL エミュレーション・メニュー 172
 - 印刷言語 172
 - 自動 LF 173
 - 代替文字セット 173
 - CR コード定義 173
 - LF コード定義 173
- PTR セットアップ・オプション、プリンター制御メニュー 86
- PU タイプ 2 257
- PU タイプ 2.1 257
- P-Series XQ エミュレーション・メニュー 180
 - 圧縮印刷 181
 - 大文字選択 181
 - 高速印刷モード 181
 - 自動 LF 181
 - 伸長/代替 フォント 181
 - 制御コード 06 180
 - 用紙送り 181
 - CR コード定義 180
 - EVFU 選択 181
 - LF コード定義 181
- P-Series エミュレーション・メニュー 176

P-Series エミュレーション・メニュー (続き)

印刷言語 178
重ね打ち 178
自動 LF 178
制御コード 06 178
制御コード 08 178
代替セット 80 ~ 9F 179
文字セット 177
CR コード定義 178
EVFU 選択 179
LF コード定義 178
SFCC 選択 178

R

READY 228
RIBBON INK OUT 228
RibbonMinder メニュー 194
新しいリボン 194
新しいリボンの検出 196
リボンの終了 195
リボン・アクション 194
リボン・タイプ 195
RS-232 198
受信データ (RD) 198
シリアル・インターフェース構成 200
シリアル・インターフェース・エラー処理 199
シリアル・インターフェース・プロトコル 199
送信可 (CTS) 198
送信データ (TD) 198
送信要求 (RTS) 198
データ端末レディー (DTR) 198
データ・キャリア検出 (DCD) 198
データ・セット・レディー (DSR) 198
ポーリング文字 201
1 文字照会 200
RS-232 および RS-422
シリアル・インターフェース・プロトコル 199
RS-232 シリアル・インターフェース 197
RS-422 199
シリアル・インターフェース構成 200
シリアル・インターフェース・エラー処理 199
ポーリング文字 201
1 文字照会 200
RS-422 シリアル・インターフェース 197

S

SCS バッファ制御
同軸インターフェース・メニュー 101
Serial Matrix エミュレーション・メニュー 183
印刷言語 183

Serial Matrix エミュレーション・メニュー (続き)

重ね打ち 184
自動 LF 184
制御コード 06 183
代替セット 80 ~ 9F 184
プリンター選択 184
文字セット 183
CR コード定義 184
LF コード定義 184
SERVICE MENU 228
SFCC および電源オン、Code V 構成メニュー 159
SFCC 選択
Code V 構成メニュー 159
IGP 構成メニュー 167
P-Series エミュレーション・メニュー 178
SNA の接続 256

T

TESTING HARDWARE/PLEASE WAIT 228
TOP OF FORM SET 228

U

UPC ディセンダー、IGP 構成メニュー 169
UPC/EAN バーコード HRI 150

V

VM ホスト・システム
システムの接続 247
VMS ホスト・システム、プリンターの接続 256



部品番号: 75P2307

Printed in Japan

SB88-6040-03



日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12

(1P) P/N: 75P2307

